

三重県の文化財保護

— 平成21年度 —



2010.10

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・スポーツ分野社会教育・文化財保護室が、平成21年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館が、年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町指定文化財の指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

目 次

I 文化財の指定・登録	(2) 認証委員会 ……………41
1 国指定文化財の指定 …………… 1	(3) 平成21年度事業実績 ……………41
2 国登録有形文化財の登録 …………… 4	4 民間団体による助成 ……………43
3 三重県文化財保護審議会 ……………14	
4 三重県指定文化財の指定等 ……………15	IV 世界遺産の保存管理
5 市町指定文化財の指定 ……………24	1 世界遺産熊野古道保存管理事業
	(1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」
II 県実施の調査・保護事業	三県協議会 ……………43
1 特別天然記念物カモシカ	(2) 県内の世界遺産保存管理 ……………44
(1) 紀伊山地カモシカ保護地域	(3) 活用事業 ……………45
第4回特別調査 ……………25	2 他部局との連携事業ほか
(2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査 ……25	(1) 三重の文化 中学生用学習教材作成事業 45
(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並び	(2) 第33回全国高等学校総合文化祭 ……………45
に保護行政担当者会議 ……………26	(3) 三重県立熊野古道センター ……………45
2 ふるさと文化再興事業 ……………26	(4) 熊野古道国際交流シンポジウム・世界遺産
3 埋蔵文化財緊急発掘調査等 ……………27	国際交流シンポジウム ……………46
(1) 斎宮跡発掘調査 ……………27	V 文化財の管理・普及
(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査 ……28	1 登録審査
(3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業 ……28	(1) 銃砲刀剣類登録審査会 ……………46
4 伊勢路を結ぶ石造物調査事業 ……………28	(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会 ……47
	(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会 ……47
III 文化財補助事業等	2 文化財の管理
1 国庫補助事業	(1) 文化財パトロール ……………48
(1) 建造物保存修理事業 ……………29	(2) 文化財保護にかかる会議 ……………51
(2) 建造物防災施設事業 ……………29	(3) 発掘調査届・通知等 ……………53
(3) 重要伝統的建造物群保存事業 ……………30	(4) 埋蔵文化財の発見(法第100条関係) ……54
(4) 美術工芸品保存修理事業 ……………30	(5) 埋蔵物の文化財認定(法第102条関係) ……55
(5) 美術工芸品防災施設事業 ……………30	(6) 出土文化財の譲与 ……………58
(6) 美術工芸品調査事業 ……………30	3 国・県指定文化財の現状変更等
(7) 重要無形文化財保持団体補助事業 ……31	(1) 国指定文化財現状変更等 ……………60
(8) 民俗文化財伝承・活用事業 ……………31	(2) 県指定文化財現状変更等 ……………69
(9) 史跡等保存整備事業 ……………31	4 文化財の公開・普及
(10) 史跡等買上げ事業 ……………33	(1) 文化財関係の受賞 ……………73
(11) 天然記念物食害対策事業 ……………33	(2) 三重県文化財講習会(第27回) ……73
(12) 天然記念物再生事業 ……………33	(3) 第51回近畿・東海・北陸ブロック
(13) 市町遺跡発掘調査等 ……………34	民俗芸能大会 ……………73
2 県費単独補助事業	(4) 文化財保護強調週間行事 ……………74
(1) 建造物保存修理事業 ……………39	(5) 文化財防火デー関連防火運動実施状況 ……74
(2) 民俗文化財保存修理事業 ……………39	(6) 文化財保護の組織 ……………74
(3) 史跡等保存整備事業 ……………39	
(4) 史跡等買上げ事業 ……………40	
(5) 天然記念物再生事業 ……………40	
3 活かそう美し国の文化財事業	
(1) 事業概要 ……………40	

[表紙 勝手神社の神事踊]
[裏表紙 三重県内 国・県指定等文化財数]

I 文化財の指定・登録

1 国指定文化財の指定

慈円自筆書状

種 別 重要文化財（美術工芸品 古文書）
員 数 一幅
所 在 地 津市一身田町
年 代 鎌倉時代
所 有 者 宗教法人専修寺
指 定 基 準 古文書の部 （一）古文書類は我が国の歴史上重要と認められるもの
指 定 番 号 文 第676号
指 定 年 月 日 平成21年 7 月10日

（平成21年 7 月10日付文部科学省告示第106号）

特徴・評価 天台座主（てんだいざす）慈円（1155～1225）が、自らの夢想を書き記した「夢記（ゆめのき）」を「進覧」する旨を後鳥羽上皇周辺に宛てて書いた自筆書状である。内容は「夢記」にもとづき御祈を計らって欲しい旨を要請し、さらに伊勢の大神宮にまつわる秘説を述べて、自らも大神宮で御祈を行うつもりであると伝えている。本書状は、慈円の思想を考察する上で重要な史料である。



三重県齋宮跡出土品

種別	重要文化財（美術工芸品 考古資料）
員数	一、磁器・陶器・土器・土製品 二千五百八十二点 一、木製品 十八点 一、石製品 十七点 一、金属製品 四十一點 附 馬齒 三點
所在地	多気郡明和町竹川503
年代	飛鳥時代～平安時代
所有者	三重県（齋宮歴史博物館保管）
指定基準	考古資料の部 （四）宮殿、官衙、寺院跡、墓、経塚等の出土品その他飛鳥・奈良時代以後の遺物で学術的価値の特に高いもの
指定番号	考 第586号
指定年月日	平成21年7月10日 （平成21年7月10日付文部科学省告示第106号）
特徴・評価	齋宮（さいくう）とは、天皇に代わり伊勢神宮に仕えた齋王（さいおう）の宮殿と官衙（かんか）施設を指す。本件はその出土品の一括である。土師器（はじき）・須恵器（すえき）・灰釉陶器（かいゆうとうき）・緑釉陶器（りょくゆうとうき）・貿易陶磁などの土器陶磁器類、土馬（どば）や小型模造品などの祭祀遺物、多様な硯（すずり）類などの官衙で用いられた遺物など、構成は多岐にわたる。圧倒的な量の緑釉陶器をはじめ、一遺跡で飛鳥時代から平安時代に至る土器変遷を知ることができる希有な資料群として、東海地方の土器変遷を考える上で重要な資料である。他に類をみない特殊な遺跡である齋宮跡の実態を知る上で欠かせない資料であり、その学術的価値は極めて高い。



伊賀国庁跡

種別	史跡
面積	30,586.17㎡
所在地	伊賀市坂之下
所有者	伊賀市ほか
指定基準	史跡（二）都城跡、国郡庁跡、城跡、官公庁、戦跡その他政治に関する遺跡
指定年月日	平成21年7月23日

（平成21年7月23日付文部科学省告示第113号）

特徴・評価 伊賀国庁跡は、三重県伊賀市坂之下字国町・前田に所在し、市内北部を西流する柘植川右岸の段丘上に立地する。伊賀国庁の所在地については、従来柘植川対岸の沖積地が推定されていたが、平成元年以降の三重県埋蔵文化財センターおよび上野市教育委員会（当時）の発掘調査によって現在地が特定された。

遺構についてはⅠ期からⅣ期の変遷があり、東西約41m、南北も同程度の掘立柱塀で区画された政庁域の中に、正殿・前殿・脇殿等が配される。主要建物は、当初は掘立柱建物（地面に穴を掘って直接柱を据えた建物）であったが、Ⅲ期にあたる10世紀前半から後半にかけて礎石立建物（礎石のう上に柱を据えた建物）に建て替えられる。出土した墨書土器の中に「国厨」と書かれたものがあり、また遺跡の所在地に「こくっちょ（国町）」と称する地名が残ることから、検出された建物群は伊賀国府の中核である伊賀国庁を構成するものと考えられる。

このように、伊賀国庁は主要な施設の配置関係がほぼ判明し、遺構の残存状況も良好である。存続時期は8世紀末から11世紀中頃であり、古代律令体制の地方浸透と、古代伊賀の政治情勢を示すうえでも貴重である。なお、伊賀国は古代律令体制では下国とされていたが、下国の国庁の実態がここまで判明したのは伊賀国庁が初めてである。



2 国登録有形文化財の登録

大和屋店舗

員 数 1 棟

構 造 木造平屋建、瓦葺 建築面積109㎡

所 在 地 名張市本町55

年 代 江戸末期／昭和34年・昭和43年改修

登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登録日 平成21年 8 月 7 日

(平成21年 8 月 25 日付文部科学省告示第159号)

登録番号 24-0078

特徴・評価 旧市街地を通る初瀬街道に北面して建つ、2階部分を低くした木造2階建て、上部は白漆喰で仕上げ、窓を設けている。屋根に採光、煙出しのための小さな屋根を載せ、老舗らしいたたずまいをみせる江戸末期の建物である。



白川小学校校舎南棟

員 数 1棟
構 造 木造平屋建・瓦葺 渡廊下3棟付 建築面積586㎡
所 在 地 亀山市白木町2739
年 代 昭和29年／平成4年改修
登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登 録 日 平成21年8月7日
(平成21年8月25日付文部科学省告示第159号)
登 録 番 号 24-0079

特徴・評価 桁行58m、梁間9.2mの木造平屋建てで、両端に庇をつける。外部は上部を白漆喰で塗り、横板張とし、内部は片廊下式で、東半に職員室など、西半に教室を配している。正面中央に千鳥破風(ちどりはふ)と玄関ポーチを付け、地域に親しまれる学校建築となっている。

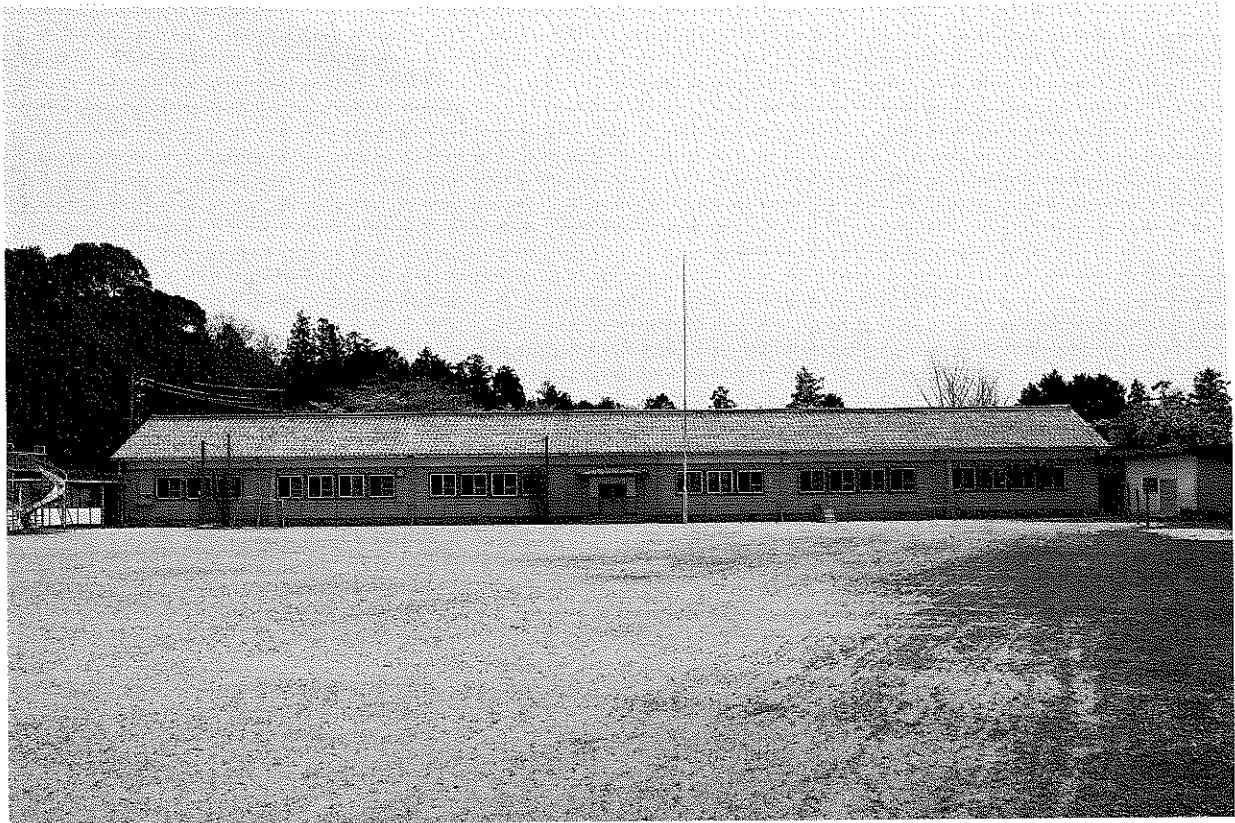


白川小学校校舎北棟

員 数 1 棟
構 造 木造平屋建・瓦葺 建築面積573㎡
所 在 地 亀山市本丸町577
年 代 昭和29年／平成4年改修
登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登 録 日 平成21年8月7日
(平成21年8月25日付文部科学省告示第159号)

登 録 番 号 24-0080

特 徴 ・ 評 価 南棟の北に中庭を挟んで平行に建ち、中央及び東西端の渡廊下で繋がっている。桁行58m、梁間9.2mの木造平屋建て、両端に庇をつける。外部は上部を白漆喰で塗り、横板張とし、内部は北側の校庭に面して廊下が通り、南に教室を配置している。



北村酒造店舗兼主屋

員 数 1棟
構 造 木造平屋建・瓦葺 建築面積137㎡
所 在 地 名張市新町156番地
年 代 明治前期／大正後期・昭和30年頃改修
登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登 録 日 平成21年11月2日
(平成21年11月19日付文部科学省告示第176号)

登 録 番 号 24-0081

特 徴 ・ 評 価 旧市街地を通る初瀬街道に北面して建つ、2階部分を低くした木造2階建である。もともと別棟であった2棟を一体としたもので、西半部をミセなど、東半部を和室や仏間がある座敷としている。黒漆喰で仕上げ、上部には窓を設け、落ち着いたたたずまいをみせている。



北村酒造旧酒造酒母室

員 数 1 棟

構 造 木造平屋一部2階建・瓦葺 建築面積473㎡

所 在 地 名張市新町156番地

年 代 明治前期／大正9年改修

登録番号 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登録日 平成21年11月2日

(平成21年11月19日付文部科学省告示第9号)

登録番号 24-0082

特徴・評価 店舗兼主屋の南背後、名張川に南面して建つ、南北2棟を一体とした大規模な酒造場である。南面には庇をつけ、上部は白漆喰仕上げとし、川沿いに土蔵等が並ぶ伝統的な景観を形成している。



北村酒造土蔵

員 数 1 棟

構 造 土蔵造 2 階建・瓦葺 建築面積23㎡

所 在 地 名張市新町156番地

年 代 大正13年

登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登 録 日 平成21年11月2日

(平成21年11月19日付文部科学省告示第176号)

登 録 番 号 24-0083

特徴・評価 初瀬街道に沿って建つ、土蔵造の2階建である。切石を積んだ基礎の上に、海鼠壁(なまこかべ)を腰高に造り、白漆喰仕上げとしている。内部は1室で板壁である。重厚な土壁の上部に付く長い樋受(というけ)金具が軽快な印象を与えている。



北村酒造表門

員 数 1基

構 造 木造・瓦葺 間口2.7m

所 在 地 名張市新町156番地

年 代 大正後期

登 録 基 準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登 録 日 平成21年11月2日

(平成21年11月19日付文部科学省告示第176号)

登 録 番 号 24-0084

特徴・評価 店舗兼主屋と土蔵の間、初瀬街道に北面して建っている。腰高に板を張り、上部を黒漆喰で仕上げている。瓦庇を付け欄間を備える丁寧な造りで、格式ある表構えを形成している。



西生寺本堂

員 数 1 棟

構 造 木造平屋建・瓦葺 建築面積156㎡

所 在 地 津市中村町682番地

年 代 江戸中期／寛政6年（1794）・昭和25年改修

登録基準 (二) 造形の規範となっているもの

登録日 平成22年1月15日

(平成22年2月3日付文部科学省告示第176号)

登録番号 24-0085

特徴・評価 桁行12m、梁間10mの入母屋（いりもや）造りの浄土真宗寺院の本堂で、仏像が安置されている内陣（ないじん）は凸形になっている。正面階段上に張り出した向拝（こうはい）の柱と柱をつなぐ虹梁（こうりょう）には、特徴的な雲の形が浮き彫りされている。



旧鳥羽小学校校舎

員 数 1 棟
構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建 建築面積1,087㎡
所 在 地 鳥羽市鳥羽31-60
年 代 昭和 4 年
登 録 基 準 (二) 造形の規範となっているもの
登 録 日 平成22年 1 月15日
(平成22年 2 月 3 日付文部科学省告示第 9 号)
登 録 番 号 24-0086

特徴・評価 鳥羽湾を望む高台に南向きに立つ正面67m、E字形の平面をもつ鉄筋コンクリート造 3 階建の学校建築で、表面はモルタル仕上げである。中央の 3 階部分を背後の斜面上に張り出し、内部を大空間の講堂とする独特の構成となっている。中央部分など随所に20世紀初頭に流行した直線を基調としたアールデコ風のデザインがみられる。



菅島灯台

員数 1棟
構造 煉瓦造・高さ9.7m 建築面積21㎡
所在地 鳥羽市菅島町ボシ山122
年代 明治6年
登録基準 (三)再現することが容易でないもの
登録日 平成22年1月15日
(平成22年2月3日付文部科学省告示第9号)
登録番号 24-0087

特徴・評価 伊勢湾に通じる伊良湖水道(いらごすいどう)に面して、海拔46mの地点に建つ、わが国現存最古の煉瓦(れんが)造灯台である。外径約5mのほぼ円筒形の煉瓦造灯台の上に、鉄骨造の灯籠(とうろう)が設置され、総高は9.7mである。壁面は煉瓦積で、窓まわり等には整形された花崗岩(かこうがん)が用いられている。



3 三重県文化財保護審議会

三重県文化財保護審議会委員

氏名	担当分野	所属
鈴木嘉吉	建造物	元奈良国立文化財研究所長
菅原洋一	建造物	三重大学教授
狩野博幸	絵画・工芸	同志社大学教授
河田貞	絵画・工芸	元帝塚山学院大学教授
日高薫	絵画・工芸	国立歴史民俗博物館准教授
水野敬三郎	彫刻	東京芸術大学名誉教授
熊田由美子	彫刻	愛知県立公立大学法人芸術大学教授
赤川一博	彫刻	奈良県立美術館学芸課長
稲本紀昭	文書	元京都女子大学教授
高倉一紀	文書	皇學館大学教授
植木行宣	民俗	元京都学園大学教授
櫻井治男	民俗	皇學館大学教授
八賀晋	史跡・考古	三重大学名誉教授
千田嘉博	史跡・考古	奈良大学教授
森勇一	地質鉱物	金城学院大学講師
伊藤進一郎	植 物	三重大学教授
藤井伸二	植 物	人間環境大学准教授
名越誠	動 物	奈良女子大学名誉教授

第1回審議会

期 日 平成21年10月5日
 場 所 アスト津 アストホール 4階 会議室（津市羽所町700番地）
 内 容 諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問
 審議 平成21年度 三重県指定候補文化財の選考及び調査について
 報告 平成21年度文化財保護事業について
 国指定等文化財の指定等について
 国・県指定文化財の現状変更等について

第2回審議会

期 日 平成22年2月15日
 場 所 アスト津 アストホール 4階 会議室（津市羽所町700番地）
 内 容 報告 国指定等文化財の指定等について
 国・県指定文化財の現状変更等について
 県指定文化財について
 審議 平成21年度三重県指定候補文化財の調査報告について
 平成21年度三重県指定文化財の指定等について
 答申 三重県指定文化財の指定等に関する答申

4 三重県指定文化財の指定等

絹本著色両界曼荼羅図

種 別 有形文化財（絵画）

員 数 2幅

時 代 室町時代 15世紀

所 在 地 松阪市中町

所 有 者 宗教法人 継松寺

告 示 教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号

指 定 日 平成22年3月11日

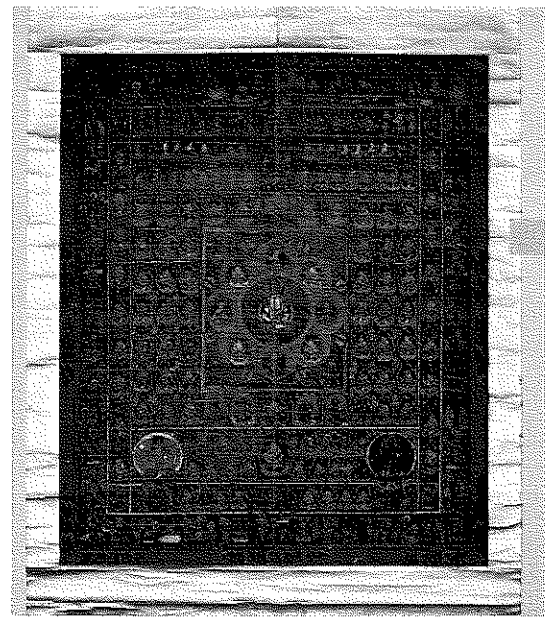
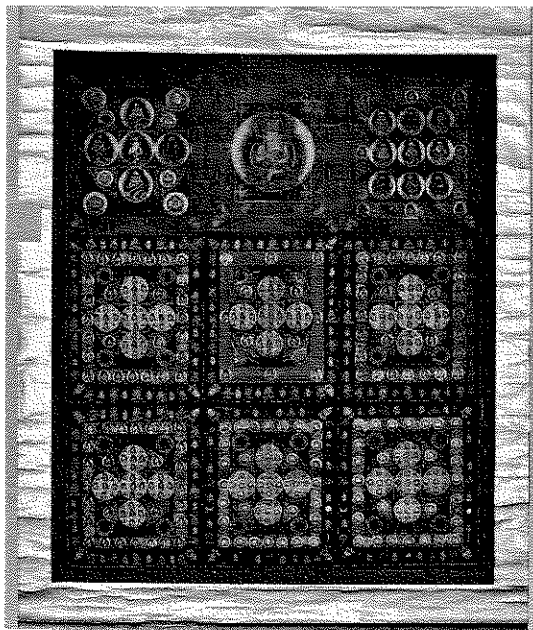
指 定 番 号 絵39

概 要 仏教の世界観を表現した仏画のことを「曼荼羅図」といい、密教経典をもとに描いた「金剛界曼荼羅図」と「胎蔵界曼荼羅図」の2つを合わせて「両界曼荼羅図」という。本図は、絹製の布に着色した絵が描かれているものであることから、「絹本著色両界曼荼羅図」と呼ばれる。

本図は、仏画の配色原理に沿った典型的な絵仏師の作である点、顔料の質は比較的良好である点、金箔の発色も良くその純度が高い点等から、15世紀半ば頃に制作されたと思われる。

金剛界曼荼羅図の方が技術的に高度であり、指導的な絵師の手がけたものと思われる。また、金剛界曼荼羅図は金具類に全て金箔をおいているが、胎蔵界曼荼羅図は首飾りや金具類を茶色系の彩色とし金箔はほとんどおかず、金剛界曼荼羅図と技法的にやや異なる。

室町時代15世紀に遡る仏画の古作は、京都・奈良地域を除けばその数は限られており、地方文化の成熟を考える上で、貴重なものである。



絹本著色釈迦涅槃図 附 貞享四年銘箱

種 別 有形文化財（絵画）
員 数 1幅附 1点
時 代 江戸時代 17世紀
所 在 地 熊野市二木島町
所 有 者 宗教法人 最明寺
告 示 教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指 定 日 平成22年3月11日
指 定 番 号 絵40
概 要

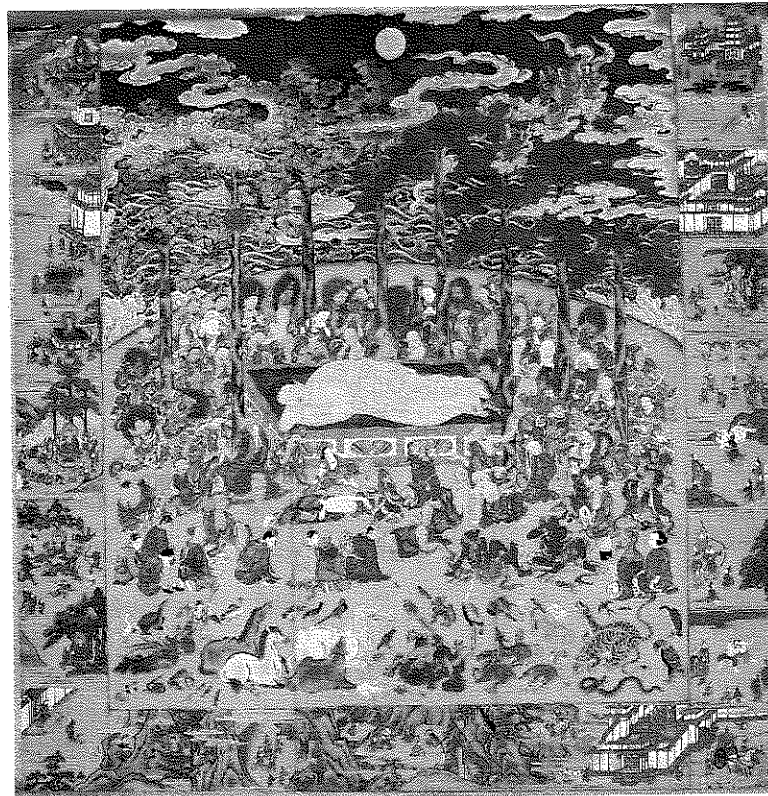
釈迦が死んだ時の様子を描いたものを「釈迦涅槃図」といい、本図は絹製の布に着色した絵が描かれているものであることから、「絹本著色釈迦涅槃図」と呼ばれる。

本図を所蔵している最明寺は、室町時代の明応5年（1496）に徳源和尚が建立した曹洞宗の禅寺である。本堂自体は元禄元年（1688）以前に再建されたもので、平成6年（1994）に三重県指定文化財（建造物）に指定されている。本図が納められた箱の蓋裏には「貞享四年 当寺義海代」と書かれており、この涅槃図は貞享4年（1687）以前に制作されたと思われる。

江戸時代前期の「釈迦涅槃図」は、奈良・京都においてはさほど珍しいものとはいえないが、全国的には限られている。しかも、制作時期が貞享4年以前であることが特定し得るものであり、貴重である。

筆づかみや良質の絵具を用いた彩色から、中央の絵師による制作と思われ、江戸時代前期の京都における涅槃図の基準的作例と見ることができる。

近年、江戸時代の仏教美術への関心が高まっており、その意味でも、制作時期を特定し得る本図の価値は大きい。



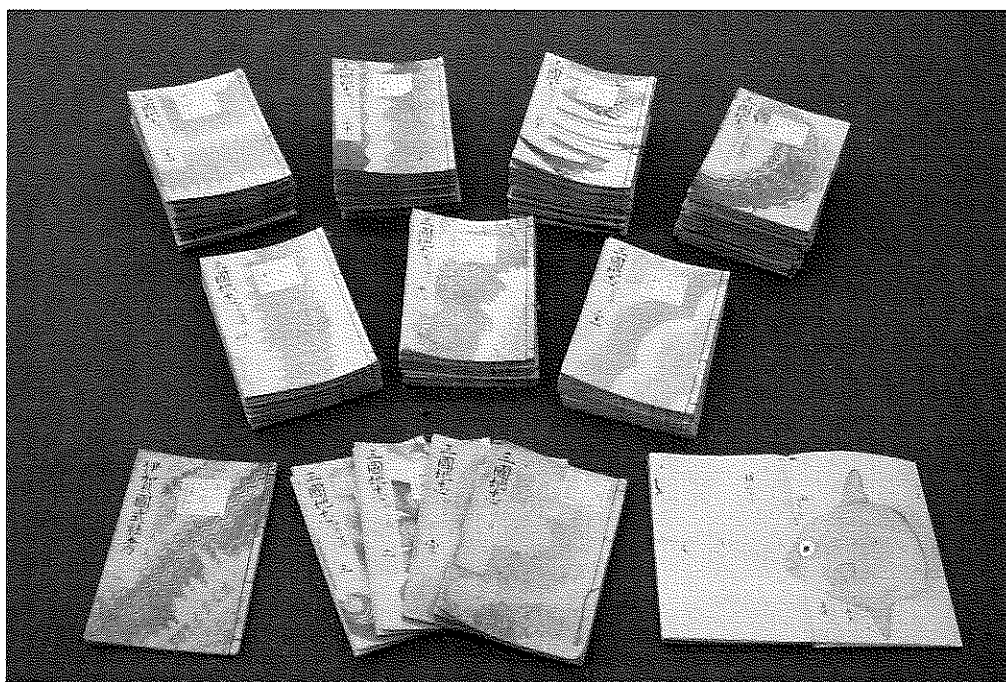
三国地志（藤堂采女家旧蔵本） 附 伊賀国式社考

種別	有形文化財（典籍）
員数	序説1冊、本編111冊、図譜4帖24鋪 附1冊
時代	文化9年（1812）転写
所在地	伊賀市上野丸之内40の5
所有者	伊賀市
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	典60
概要	地誌とは特定の地域の自然や地理、産業、歴史などをまとめたものである。

『三国地志』は、伊賀上野藤堂家家老の藤堂元甫が編纂し、宝暦13年（1763）に完成した伊勢・伊賀・志摩の3国にわたる地誌の書で、近世の三重県内の様相を伝えるものとなっている。完成した『三国地志』は藤堂本家・藤堂采女家（元甫の家）に置かれたとされているが、現存していない。

本書は文化9年（1812）に転写された本で、藤堂采女家に旧蔵されていたものである。この他にも幾つか簡略本等は存在するが、本編及び図が全て揃っているのは本書のみである。

また、『伊賀国式社考』に書かれた文章より、この本が転写された経緯も明らかであり、上記の点からも貴重なものであると考えられる。



斎宮女御集（資経本）

種別	有形文化財（典籍）
員数	1冊
時代	鎌倉時代（永仁2年（1294）写）
所在地	多気郡明和町竹川503
所有者	三重県（斎宮歴史博物館保管）
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	典61
概要	

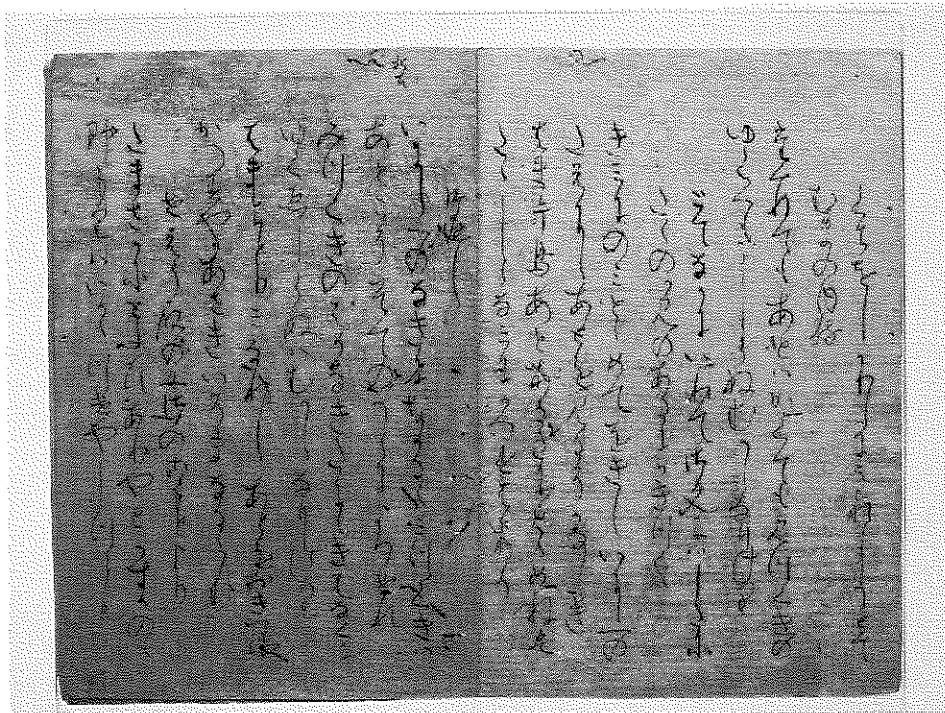
『斎宮女御集』は、三十六歌仙の一人で斎王を務めた徽子女王（929～985）の歌集である。天暦2年（948）、二十歳で村上天皇へ嫁いでから寛和元年（985）死去までのおよそ37年間に及ぶ和歌を収めており、中でも村上天皇の女御時代と、娘で斎王であった規子内親王に同行して伊勢にあった時期の作が多く含まれている。

本書の大きな価値は、主として以下の二点に代表される。

ひとつは、平安中期の三十六歌仙の一人である斎宮女御の歌集として、鎌倉時代という最も古いもののひとつであり、しかもそこには本文と同じ手になる奥書があって、書写を行った人物と年月日が共に判明していることである。これは鎌倉期に遡る古写本としては稀なことである。さらに、ほとんど改装・後補の痕跡が見られず、表紙・本文料紙、及びその造本は、成立当初の状態をよく伝えている。

もうひとつは、京都の冷泉家に所蔵されてきた四十集ほどから成る一群の藤原資経の筆による私家集（重文指定）のうち、旧来から行方不明となっていた唯一の冊である「斎宮女御集」そのものであった、という点である。本書によって、鎌倉後期に成立した藤原資経筆私家集群が全て揃い、完備したものとなったわけである。

本書は鎌倉古写本というばかりではなく、上記のような様々な注目すべき、興味深い点を有した伝本であり、その評価は極めて高いものといえる。



斎宮女御集（正般所蔵本）

種別	有形文化財（典籍）
員数	1冊
時代	鎌倉時代
所在地	多気郡明和町竹川503
所有者	三重県（斎宮歴史博物館保管）
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	典62
概要	『斎宮女御集』は、三十六歌仙の一人で斎王を務めた徽子女王（929～985）の歌集である。天暦2年（948）、二十歳で村上天皇に嫁いってから寛和元年（985）死去までのおよそ37年間に及ぶ和歌を収めており、中でも村上天皇の女御時代と、娘で斎王であった規子内親王に同行して伊勢にあった時期の作が多く含まれている。

本書、正般所蔵本の『斎宮女御集』は、その打曇料紙（青い雲が入っている紙）、装本、及び筆跡等の特徴から、鎌倉期に成立したとみられる古写本である。

本書には本文に1枚分の脱落があり、近年の補修の跡も認められるが、鎌倉期の古写本で1冊の本文料紙がすべて本書のような打曇紙であるものは、勅撰和歌集や『伊勢物語』写本にその例があるものの、稀である。またその筆致も、装飾のある料紙にふさわしく、流麗である。

本書には奥書がなく、その書写者を偲ばせる書入れもないが、巻末に「招月庵正般蔵主遺物／永正元年（1504）卯月五日」とある。「招月庵」は僧正徹の庵号。正徹は室町前期の歌壇における中心的な人物の一人で、古典書写に努めた。

「正般」はその正徹の子飼いの弟子で、寛正年間頃から師の「招月庵」を名乗り、文亀元年（1501）頃までその生存が確認されている。源氏物語等の写本にはしばしば伝承筆者とされる人物で、師正徹と同じく古典書写をよく行った人であろう。

以上、本書は『斎宮女御集』の最も古写に属する伝本の一つというばかりではなく、上記の点においても貴重な価値を持つと認められる。



岡寺版集帖板木並びに関係資料

種別	有形文化財（歴史資料）
員数	集帖板木157枚、集帖1種4編37帖、墨帖目録1冊、貫名海屋書簡1通1枚、墨帖目録板木4枚
時代	江戸時代後期
所在地	松阪市中町
所有者	宗教法人 継松寺
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	歴5
概要	「集帖」とは、複数の書家の名筆や碑文を模写した書物で、観賞用或いは習字の手本として近世に盛んに作成されたもので、「板木」とは印刷用に文字や絵を彫り込んだ木の板である。

この岡寺版集帖板木並びに関係資料は、板木と印刷された本等であり、韓天寿（1727～1785）と無倪（1744～1811）により、安永9年（1779）～文化6年（1809）にかけて作成された。韓天寿は、京都に生まれ後に松阪の豪商の養子となった江戸中期の書家で、無倪は継松寺の僧侶であり、晩年の韓天寿の後見でもあった。

韓天寿と無倪は従来の近世印刷技法とは異なり、拓本と同様の印刷法である「正面摺り」印刷の完成者の一人としてあげられており、その二人による岡寺版集帖板木等はこの偉業を象徴すべき記念碑的な遺品であり、近世出版文化史上に類例をみない貴重なものと考えられる。



三重県行政文書

種別	有形文化財（歴史資料）
員数	11,643点（三重県庁所蔵文書7,301点、絵図・地図類4,342点）
時代	明治期を中心に近世から昭和32年まで
所在地	津市栄町1丁目954番地
所有者	三重県
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	歴6
概要	

概要 三重県行政文書は、幕末から昭和32年にかけて地方行政運営の中で作成され、三重県庁に永く保存されてきた公文書や絵図・地図類からなる。明治期の公文書や絵図・地図類が揃っている例は、全国の都道府県でも数少ない。

内訳は、昭和期のものが十数点、大正期のものは二百数十点と圧倒的に明治期のものによって占められている。中でも、現在の三重県が成立（明治9年）する前の度会府や旧県の文書・絵図類を引き継いだものが多く残されている点の特徴である。これらには、中央政府の布告類も含まれるものの、民政に関わる文書も多数あり、この時期の地方の実情を知る上で貴重である。また、三重県成立以降の文書は多様である。

絵図・地図類には、国絵図や村絵図を始め、地籍図・河川・海岸・道路・境界図等と多様で、旧県から引き継いだものと、県成立後に作成されたものとに大別できる。絵図類は文書と関係が深く、両者を合わせて見ることによって理解が深まる。

これらの文書・絵図類は、すでに各地方自治体史や旧三重県史・概説書・三重県史資料編の叙述に活用され、三重県近代史を語る上で必要不可欠なものである。とくに、地租改正反対一揆関係文書や全県下にわたる地籍地図は、全国的に著名なものになっている。



ワキ塚1・2号墳出土品

種別	有形文化財（考古資料）
員数	111点
時代	古墳時代
所在地	伊賀市比土4724番地、伊賀市緑ヶ丘本町4125番地2
所有者	伊賀市
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成22年3月11日
指定番号	考30
概要	

ワキ塚古墳1号墳・2号墳は伊賀市上神戸字深狭間に所在する。伊賀市と名張市にまたがって分布する美旗古墳群の中で、最初に築造された前方後円墳が殿塚古墳である。ワキ塚古墳1号墳・2号墳はこの殿塚古墳に付属する小古墳で、1号墳は一辺約23mの方墳、2号墳は直径26mの円墳である。昭和36年発掘調査が行われ、多くの品々が出土した。

出土品には、鉄製の剣や甲冑、銅鏡、木製の櫛、工具（斧、鎌、鋸等）、埴輪等がある。これらは、いずれも5世紀前半（古墳時代中期前葉）頃の時代に属すると考えられる。

古墳からは死者とともに埋められた様々な物（副葬品）が出土するが、副葬品が完全な形を保ち、埋められた当時のままそろって出土することは稀である。ワキ塚1号墳、2号墳から出土した品々は、いずれも良好な形を保っていただけでなく、埋められた当時のままの副葬品一式がそろって出土した点で貴重である。また、伊賀地域の古墳の特質を示す貴重な資料である。さらに前方後円墳に付属する小規模な古墳の性格を知るうえでも極めて貴重である。



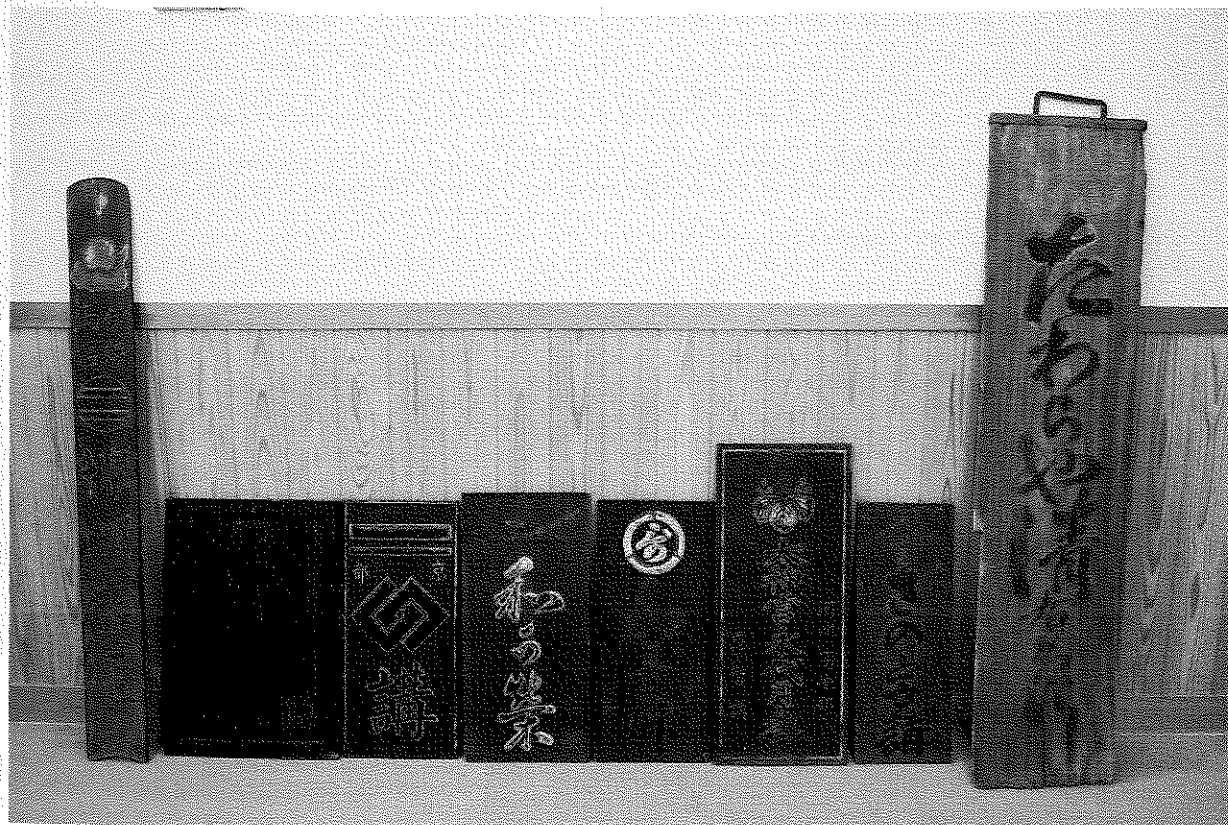
参宮講看板 附 たわら屋看板

種別	有形民俗文化財
員数	76枚 附2点
時代	江戸時代～明治期
所在地	伊賀市阿保1418 初瀬街道交流の館「たわらや」
所有者	伊賀市
告示	教育公報第1606号三重県教育委員会告示第8号
指定日	昭和45年3月7日
追加指定日	平成22年3月11日（追加指定7枚 附1点）
指定番号	有民8
概要	

「たわら屋」は初瀬（はせ）街道の阿保宿（あおじゅく）で、江戸時代から昭和63年頃まで旅館・割烹料理屋として営業していた。現在、建物は解体され、その跡地の一角が「初瀬街道交流の館『たわらや』」となっている。

「初瀬街道交流の館たわらや」には、江戸時代から明治時代の京都や大阪、兵庫などの参宮組織（参宮講）の指定宿であることを示す看板が多数残されている。このうち、「参宮講看板」69枚と「たわらや看板」1枚が、昭和45年3月7日に三重県指定有形民俗文化財として指定されており、今回、一連の資料として保管されていた「参宮講看板」7枚、「たわらや看板」1枚を追加して指定したものである。

参宮講の看板は、伊勢参宮の歴史や慣習、日本の旅文化の発展を知る上で貴重な資料であり、「たわら屋」講看板のように多種多様な講看板が現存していることは非常に珍しく資料的価値も高い。



5 市町指定文化財の指定

市町名	種別	名称	員数	所在地	所有者・ 管理者・ 技術保持者	指定日
桑名市	有形(考古)	伝額田麿寺出土埴仏	1点	桑名市京町37番地1	桑名市博物館	H22.3.2
	有形(古文書)	天野周防守宛豊臣秀吉朱印状	1通	桑名市京町37番地1	桑名市博物館	
四日市市	無形民俗	富士の巻狩り		四日市市南浜田町8-41	四日市市南浜田町自治会	H22.3.4
津市	有形(絵画)	絹本著色 聖徳太子及び浄土高僧連坐像	1幅	津市一志町小山青巖寺	青巖寺	H22.3.2
松阪市	有形(典籍)	岡寺版集帖並びに板木附 墨帖目録・貫名海屋書簡	集帖 1種4編37帖 集帖板木 158枚 墨帖目録 1冊 貫名海屋書簡 1通	松阪市中町	岡寺山継松寺	H21.3.27
	有形(歴史資料)	萬部小兵衛家射和輕粉関係資料	533点	松阪市射和町325番地	(個人)	
	史跡	竹川竹斎墓所	314㎡	松阪市射和町字会下前1058番地1	射和町自治会	
鳥羽市	有形(建造物)	旧伊良子清白家住宅主屋兼診療所		鳥羽市鳥羽1丁目2379-43	鳥羽市	H21.4.3
	有形(古文書)	石鏡の鯨船他もやい申定之事	1通	鳥羽市石鏡町242-5	鳥羽磯部漁業協同組合石鏡支所	
熊野市	有形(民俗)	木本の文字岩		熊野市木本町	(個人)	H19.2.22
	有形(民俗)	大泊道標		熊野市大泊町(旧熊野街道地内)	大泊町	
	有形(民俗)	中波田須道標		熊野市波田須町中波田須(旧熊野街道地内)	波田須町	
	有形(民俗)	長井寺前の道標		熊野市育生町長井字寺前273-1	長井区	
	有形(民俗)	尾川の六地藏燈籠		熊野市育生町尾川松葉	尾川区	
	有形(建造物)	奥川吉三郎家旧宅主屋	1棟	熊野市木本町517-1	熊野市	
	有形(民俗)	木造千手観音坐像		熊野市大泊町	(個人)	
	有形(民俗)	小栗須の宝篋印塔		熊野市紀和町小栗須	(個人)	
	有形(民俗)	小森の笠塔婆		熊野市紀和町小森	小森区	
伊賀市	有形(書跡)	旧楽音寺大般若經	総数528帖 (重複巻20帖) 表紙・題箋・紙片等70点	伊賀市坂ノ下282-3	坂ノ下区	H21.12.25
	天然記念物	滝仙寺の松		伊賀市滝236	滝仙寺	

II 県実施の調査・保護事業

1 特別天然記念物カモシカ（S30.2.15指定）調査〔国 2/3 2,670千円補助・県 1,335千円〕

(1) 紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査（平成20・21年度継続事業）

① 調査目的

特別天然記念物カモシカの保護施策として、昭和58年9月に鈴鹿山地の保護地域が設定され、平成元年7月に紀伊山地の保護地域も設定された。これらの保護地域周辺において、8年毎に、カモシカの生息状況や生息環境を把握し、過去の特別調査結果と比較するとともに、保護対策を検討する。

② 調査体制

調査主体

三重県教育委員会（幹事県）・和歌山県教育委員会・奈良県教育委員会

紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査は、業務の効率化等を図るため、関係3県の中から幹事県を決め、幹事県が調査委託に関する事務及び指導委員会議の運営に関する事務を一括して実施することとし、幹事県は三重県。

調査指導

紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査指導委員会議（三重県分）

富田 靖男（元三重県立博物館長・指導委員会議会長）

武田 明正（元三重大学生物資源学部教授）

植村 清（元森林組合おわせ理事長）

調査委託先

株式会社 総合環境計画

③ 紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査指導委員会議

第3回会議

開催日

平成21年6月5日（金）～6日（土）

場所

ホテルスマール、千石平国有林

出席者

紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査指導委員

三重県委員3名・和歌山県委員3名（松本委員欠席）・奈良県委員4名

三重県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会

株式会社 総合環境計画

第4回会議

開催日

平成22年1月7日（木）

場所

檀原考古学研究所

出席者

紀伊山地カモシカ保護地域第4回特別調査指導委員

三重県委員3名・和歌山県委員4名・奈良県委員4名

文化庁 江戸謙顕技官

三重県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会

株式会社 総合環境計画

(2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査

① 調査目的

おおむね5年に一度実施されるカモシカ特別調査を補完のため、特別調査の実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。平成21年度は特別調査の行われず、鈴鹿山地保護地域及びその周辺地域で実施した。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査指導 富田 靖男 (元三重県立博物館長・指導委員会議長)
武田 明正 (元三重大学生物資源学部教授)
現地調査 三重県文化財保護指導委員 (カモシカ調査員)
坂倉 義行・近藤 恒三 (いなべ市藤原町)
小森 良一・出口 幸雄 (いなべ市北勢町)
岩花 正己・山下 久雄 (いなべ市大安町)
満田 学・内山 潔 (菰野町)
棚瀬 順正・棚瀬賢一郎 (四日市市)
前田 有・前田 伸士 (鈴鹿市)

③ 鈴鹿山地カモシカ通常調査連絡会議

開催日 平成21年 8月27日 (木)
場 所 菰野町役場 4F会議室
出席者 富田 靖男、武田 明正
三重県文化財保護指導委員 (カモシカ調査員)
関係市町教育委員会・県教育委員会

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

目 的 特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する。
主 催 文化庁・滋賀県教育委員会
期 日 平成21年10月22日 (木)～23日 (金)
会 場 瀬田アーバンホテル (鈴鹿山地カモシカ保護地域)
参加者 富田靖男・武田明正・植村清 (三重県指導委員) 西村和也 (県教育委員会事務局)

2 ふるさと文化再興事業

(1) 目 的

文化庁からの委嘱を受けて、ふるさと文化再興事業伝統文化総合支援研究委員会の指導により策定したふるさと文化再興マスタープランのもと、拠点内地域と分野別地域において、地域における伝統文化の保存・活用のため、伝承用映像記録作成や祭礼用具等修理などの総合的な支援・推進方策の研究を実施する。

ふるさと文化再興事業伝統文化総合支援研究委員

植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)
岡田 照子 (岐阜女子大学名誉教授)
東條 寛 (関西大学大学院講師・四日市市立図書館副館長)
鬼頭 秀明 (愛知県文化財保護審議会委員)
櫻井 治男 (三重県文化財保護審議会委員・皇學館大学教授)
野村 史隆 (鳥羽市教育委員会文化財専門員・元海の博物館学芸員)
藤原 寛 (元三重県立博物館長)

(2) 事業内容

- ① 拠点内地域 (委嘱先：伊賀中勢地域伝統文化伝承事業実行委員会)
- ・日置神社の神事踊 映像記録の作成
 - 委嘱金額 2,402千円
 - 制作会社 株式会社 CNインターボイス
 - 編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)
 - 青盛 透 (京都学園大学准教授)
 - ・勝手神社の神事踊 映像記録の作成
 - 委嘱金額 3,836千円
 - 制作会社 有限会社 海プロダクション
 - 編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)
 - 青盛 透 (京都学園大学准教授)
 - ・桂畑地蔵踊り 映像記録の作成
 - 委嘱金額 3,998千円
 - 制作会社 有限会社 海プロダクション
 - 編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)
 - 青盛 透 (京都学園大学准教授)
- ② 分野別 (委嘱先：三重県ふるさと文化再興事業連絡協議会)
- ・御頭神事 映像記録の作成
 - 委嘱金額 2,269千円
 - 制作会社 株式会社 CNインターボイス
 - 編集委員 植木 行宣 (三重県文化財保護審議会委員・元京都学園大学教授)
 - 櫻井 治男 (三重県文化財保護審議会委員・皇學館大学教授)
 - 久志本まどか (民俗研究者)
 - 曾野 洋 (民俗研究者)

3 埋蔵文化財緊急発掘調査等

(1) 斎宮跡発掘調査 [国 1/2 23,023千円・県 23,023千円]

国史跡斎宮跡解明のために、計1,093㎡の計画調査を実施した。史跡東部の方格地割内の「中院」推定地の実態を解明するための調査である。

次数	地区	面積㎡	現地調査期間	主要遺構・遺物
159 北地区	柳原地区	488 (埋戻し)		
159 南地区	柳原地区	350	H21. 4. 27～ H21. 7. 31	奈良時代の道路跡や平安時代の区画道路、掘立柱建物、土坑など。土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器など
163	牛場西地区	24	H21. 8. 4～ H22. 1. 20	平安時代の溝、柱穴など・土師器など
164	牛場西地区	201	H21. 8. 3～ H21. 9. 2	区画道路の南側溝
165	柳原地区	128	H21. 6. 25～ H21. 10. 15	掘立柱建物
166	下園東地区	390	H21. 11. 23～ H22. 1. 15	区画道路の南側溝
	計	1,093		

(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査

〔農水商工部執行委任調査・埋蔵文化財センター 総事業費43,608千円うち農家負担分1,014千円
国1/2 507千円・県 507千円〕

農業基盤整備に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。

(農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
岡田遺跡	鈴鹿市岡田町	経営体育成基盤整備事業	整理		
川方城ノ越遺跡・川方川原遺跡	津市久居川方町・牧町	経営体育成基盤整備事業	H21.11.5～ H22.1.20	210	土坑・小穴 須恵器・山茶碗・中世土師器・近世磁器
計				210	

(3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業〔国1/2 1,250千円・県 1,250千円〕

伊勢市落合古墳及び伊賀市近代古墳出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

平成21年度は、肩甲、刀子、鎌、釘、鉾等の保存処理を実施。(処理受託 財団法人元興寺文化財研究所)

4 伊勢路を結ぶ石造物調査事業

当事業は、世界遺産に登録されている東紀州地域と、それに隣接する南伊勢地域の石造物調査を行い、世界遺産登録地域に止まらず、伊勢神宮から熊野三山に至る熊野参詣道伊勢路の地域文化の豊かさを証明することを目的に、南伊勢地域6市町のうち、多気町、大台町、南伊勢町を対象に、管内の石造物を悉皆調査を目的として実施した。当年度は国庫補助を受け、事業費のうち、2,000千円については国庫補助事業「三重県石造物調査 史料調査」(国費補助率1/2)として実施した。内容は、石造物分布調査と打合せ会議を行った。

調査にあたっては、「石造物調査員」を任命して実施した。また、学術的な助言を得るため、学識経験者に助言を依頼した。

① 調査員

〔多気町〕 大西春海、達 晴世、山添田鶴子、須崎節代、長森富次郎、御子暢秀、岡井幸代、西村尚士、長谷川源一、長谷川光宏、中北義郎、森本道生、西川昭雄、梅川節夫、森嶋みつ子、田畑佳子、笹木文夫、大久保久雄、小山秀司、中村 修、三井博之、池村健治、野村光雄、辻 洋史、川口 晃

〔大台町〕 西村用蔵、中西勝一、梅本幸一、山本良平、古戸 明、横井高士、高松隆吉

〔南伊勢市〕 幸田 壽、浅井正道、東 功、岡 与一、脇 佐武郎、加藤 實、加藤多喜男、岸井 明、中村英孝、村田喜久子、山本 篤、中世古祥道

② 助言者

塚本 明 (三重大学人文学部教授) * 歴史学

野村 史隆 (鳥羽市教育委員会) * 民俗学

狭川 真一 ((財)元興寺文化財研究所研究部長) * 考古学

③ 石造物調査成果報告会

平成19・20年度に調査を行った大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町の石造物について、調査成果を広く公開するため、報告会を実施した。

- ・第1回 平成22年1月23日(土) 三重県尾鷲庁舎 参加者 76名
講師：狭川 真一((財)元興寺文化財研究所研究部長)
演題「東紀州の石造文化財」
- ・第2回 平成22年3月6日(土) 三重県熊野庁舎 参加者 42名
講師：伊藤 裕偉(三重県埋蔵文化財センター主査)
演題「石造物からさぐる中世の熊野」

Ⅲ 文化財補助事業等

1 国庫補助事業

(1) 建造物保存修理事業

- ① 諸戸家住宅主屋ほか5棟(財団法人諸戸会・桑名市)[H14.12.26指定]

事業概要	平成20～21年度で、主屋、表門、洋館、広間について調査工事を行う。平成21年度は玄関及び座敷のうち、西面突出部(風呂・便所)の全解体格納を行った。
事業費	総事業費 125,100千円(平成20～21年度) 平成21年度 85,100千円(国80% 68,080千円、県10% 8,510千円)
設計監理	公益財団法人文化財建造物保存技術協会
工事請負	株式会社竹中工務店三重営業所
- ② 旧松坂御城番長屋(合資会社苗秀社・松阪市)[H16.12.10指定]

事業概要	平成20～22年度の3ヵ年で、西棟・東棟の屋根替部分修理を行う。平成21年度は、解体した西棟の屋根工事等を行った。西4、5、6住戸については、基礎工事、木工事を行った。東棟については、一部部分的な解体等、解体調査を行った。
事業費	総事業費 282,900千円 平成21年度 82,446千円(国50% 41,223千円、県10% 8,244千円)
設計管理	公益財団法人文化財建造物保存技術協会
工事請負	伊藤建設株式会社
- ③ 旧広野家住宅主屋ほか2棟(鳥羽市)[H18.3.2登録]

事業概要	平成22年度から行う老朽化した建物の修理のための実施設計を行った。修理方法は検討委員会において検討し、設計には文化財主任技術者の指導を受けた。
事業費	3,310千円(国50% 1,655千円、県7% 231千円)
実施設計	尾田建築設計事務所

(2) 建造物防災施設事業

- 金剛證寺本堂(宗教法人金剛證寺)[T9.4.15指定]
- | | |
|------|---|
| 事業概要 | 経年劣化により防災施設が一部機能しない状態となったことや管理体制の変化などにより、限られた人員で効果的な初期消火を行える防災施設の再整備を行った。 |
| 事業費 | 56,752千円(国65% 39,889千円、県10% 5,675千円) |
| 設計管理 | 株式会社林廣伸建築事務所 |
| 工事請負 | 新日本空調株式会社三重営業所 |

(3) 重要伝統的建造物群保存事業

亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区・保存修理（亀山市）〔S59.12.10選定〕

事業概要 亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区内における建造物等の保存のための修理工事。修理6件。（半解体修理3件、部分修理2件、前面修景1件）

事業費 32,000千円（国50% 16,000千円、県10%以内 1,400千円、うち6,000千円（国3,000千円）はH22年度へ繰越）

設計監理 亀山市教育委員会

工事請負 地元建築会社等

(4) 美術工芸品保存修理事業

① 旧永島家襖絵（三重県）〔H10.6.30指定〕

事業概要 平成16～21年度の6ヶ年で旧永島家襖絵 曾我蕭白筆の44点の修理を行う。平成21年度は紙本墨画淡彩「狼狽図」3幅及び「牧牛図」4幅の墨・絵具の剥落止め、裏打ち取替え、補紙、補彩、下地・縁木・裏貼紙新調等を行った。

事業費 8,626千円（国50% 4,313千円）

修理請負 株式会社文化財保存

② 宝塚1号墳出土品（松阪市）〔H18.6.9指定〕

事業概要 宝塚1号墳出土品について保存修理を行う。平成21年度は埴輪家1点、埴輪囲い2点の解体、クリーニング、強化処置、再接合、復元、補彩を行った。

事業費 7,189千円（国50% 3,594千円、県7% 503千円）

修復受託 財団法人元興寺文化財研究所

③ 専修寺聖教（宗教法人専修寺）〔H20.7.10指定〕

事業概要 専修寺聖教82点のうち4点について修理を行う。平成21年度は「経釈文聞書」・「見聞」の2点について調査、解装、本紙補修等を行った。

事業費 2,937千円（国50% 1,468千円）

修理請負 株式会社松鶴堂

(5) 美術工芸品防災施設事業

木造十一面観音立像（宗教法人近長谷寺）〔T2.8.20指定〕

事業概要 平成21～23年度までの3ヶ年で、保存管理計画を策定し、防火・防犯対策を施す。平成21年度は保存管理計画の策定及び、防火・防犯施設の実施設設計を行った。

事業費 3,701千円（国85% 3,137千円、県10% 369千円）

設計受託 有限会社伊藤平左エ門建築事務所

(6) 美術工芸品調査事業

長谷川家文書 史料調査（松阪市）

事業概要 平成20～22年度の3ヶ年事業として資料調査を行う。平成21年度においては、指導委員会の指導のもと、長谷川家において、月2回実施し、調査カード化を行った。

事業費 3,000千円（国50% 1,500千円、県7% 210千円）

調査主体 松阪市
〔指導委員〕
下村登良男（松阪市文化財保護審議会委員）
門 暉代司（本居宣長記念館館長）

高倉 一紀（皇學館大学教授）
塚本 明（三重大学教授）
茂木 陽一（三重短期大学教授）

(7) 重要無形文化財保持団体補助事業

伊勢型紙（伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市）〔S30. 2. 15・H 5. 4. 15認定〕

事業概要 技術錬磨のため復刻作品の作成や伝承者の養成のための研修会、関連産地の視察の実施、原材料（型地紙）や諸道具の確保を行い、技術の保存を図る。
普及啓発のため、文化庁主催展覧会「日本のわざと美」などに作品を出品した。

事業費 7,000千円（国定額（77%）5,400千円、県10% 700千円）

(8) 民俗文化財伝承・活用事業

① 上野天神祭のダンジリ行事（上野西町自治会・伊賀市）〔H14. 2. 12指定〕

事業概要 西町楼車「花冠」前水引幕、二番前水引幕について、現在の技術を駆使して、素材と共に可能な限り現品に近い復元を行う。

事業費 5,001千円（国50% 2,500千円、県10% 500千円）

工事請負 株式会社龍村美術織物

② 安乗の人形芝居（志摩市）〔S55. 1. 28指定〕

事業概要 安乗の人形芝居用具修理・新調等検討委員会の指導のもと、芝居に使用する人形の修理・新調を行う。

事業費 2,942千円（国50% 1,471千円、県10% 294千円）

工事請負 株式会社雅舎

(9) 史跡等保存整備事業

① 名 諸戸氏庭園 記念物保存修理（財団法人諸戸会・桑名市）〔H14. 12. 19指定〕

事業概要 諸戸氏庭園は、江戸初期に造営され、明治初期に諸戸氏により増改築、大正年間に現在の形となった庭園であるが、庭園を構成する施設群の毀損や劣化があり、調査を行って修理内容の検討を行ったうえで、修復・整備工事を進める。

21年度事業 修理箇所や手法の検討を行ったうえで、老朽化に伴う庭園修復のための調査設計と整備計画に必要な実測図の作成、庭園の空間性を取り戻すための修復剪定を実施した。

事業費 5,000千円（国50% 2,500千円、県10% 500千円）

指導委員 尼崎 博正（京都造形芸術大学教授）
大橋 則久（桑名市教育委員会教育長）
菅原 洋一（三重大学教授）
平澤 毅（奈良文化財研究所文化遺産部遺跡整備研究室長）
麓 和善（名古屋工業大学大学院教授）

指導委員会 平成21年5月27日、12月2日

② 史 伊勢国分寺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備（鈴鹿市）〔T11. 10. 12指定〕

事業概要 平成18年度に作成した「史跡伊勢国分寺跡整備基本計画」に基づき、隣接する鈴鹿市考古博物館と一体となった整備事業を実施する。

21年度事業 前年度に実施した整備実施設計に基づき、造成工・雨水排水工等の造成工事をした。

事業費 39,290千円（国50% 19,645千円、県10%以内 2,926千円）

工事請負 造成工事：成和建設株式会社

検討委員 伊藤 久嗣 (鈴鹿市文化財調査会委員)
 内田 和伸 (奈良文化財研究所文化遺産部景観研究室長)
 加藤二三子 (元鈴鹿市青少年育成市民会議会長)
 桐生 明光 (国分町自治会長)
 桐生 悦夫 (元河曲地区青少年育成町民会議会長)
 箱崎 和久 (奈良文化財研究所主任研究員)
 林 紘 (博物館サポーター)
 橋爪 貴子 (NPO法人五十鈴塾理事)
 八賀 晋 (三重県文化財保護審議会委員・三重大学名誉教授)
 渡辺 寛 (皇學館大学教授)

検討委員会 平成21年12月21日

③ 史 上野城跡 記念物保存修理 (伊賀市) [S42. 12. 27指定]

事業概要 「史跡上野城跡保存整備 (前期) 実施計画」にもとづき、城代家老屋敷跡を中心に発掘調査等により遺構の解明を図り、その成果を踏まえて保存整備を進めることにより文化財としての価値を顕在化し活用を図る。(平成14年度～)

21年度事業 前年度から開始した台所門付近西側斜面周辺石垣の積み直し及び消失石垣の復元工事を継続実施した。

事業費 30,000千円 (国50% 15,000千円、県7% 2,100千円)

工事請負 設計監理：株式会社空間文化開発機構、石垣修復：株式会社間組

指導委員 八賀 晋 (三重県文化財保護審議会委員・三重大学名誉教授)

増淵 徹 (京都橘大学教授)

高瀬 要一 (奈良文化財研究所 客員)

千田 嘉博 (奈良大学教授)

菅原 洋一 (三重大学教授)

藤田 達生 (三重大学教授)

福井 健二 (伊賀市文化財保護審議会委員)

指導委員会 平成22年1月27日

④ 史 旧崇廣堂 記念物保存修理 (伊賀市) [S5. 11. 19指定]

事業概要 中土塀の漆喰壁は大きくひび割れ、躯体と土壁が大きく肌別れしているため、原因を究明し、保存修理を4ヶ年で行う。(平成18年度～)

21年度事業 中土塀の斑直し、中塗り、漆喰仕上げ並びに既存排水溝の復旧を行った。

事業費 2,700千円 (国50% 1,350千円、県7% 189千円)

工事請負 設計監理：財団法人文化財建造物保存技術協会

指導委員 鈴木 嘉吉 (元奈良国立文化財研究所長)

菅原 洋一 (三重大学教授)

⑤ 史 天白遺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 (松阪市) [H12. 4. 11指定]

事業概要 天白遺跡は縄文時代後期の配石遺構や祭祀遺物が確認された遺跡である。遺構を保存した盛土の上部に配石遺構を復元するなどの整備を行う。(平成14年度～、20年度は中断)

21年度事業 史跡指定地内の基盤整備と、一部配石の復元を実施した。

事業費 14,794千円 (国50% 7,397千円、県10%以内 1,038千円)

工事請負 基盤整備：有限会社下崎建設 レプリカ制作：株式会社空間文化開発機構

指導活用委員 八賀 晋 (三重県文化財保護審議会委員・三重大学名誉教授)

小玉 道明（松阪市文化財審議会委員）
 泉 拓良（京都大学大学院教授）
 岡村 道雄（元奈良文化財研究所）
 仲 隆裕（京都造形芸術大学教授）
 橋爪 貴子（NPO法人 五十鈴塾理事）

(10) 史跡等買上げ事業

- ① 史 齋宮跡 史跡等買上げ（直接買上げ）（明和町）〔S54. 3. 27指定〕
 事業概要 史跡齋宮跡の公有化（昭和54年度～継続事業）
 21年度事業 7,072㎡（22筆）の買上
 事業費 224,215千円（国80% 179,327千円、県15% 33,623千円）
- ② 史 齋宮跡 史跡等買上げ（先行取得償還）（明和町）〔S54. 3. 27指定〕
 事業概要 平成12～14年度および平成19年度先行取得による公有化にかかる起債の償還
 21年度事業 平成12～14年度および平成19年度の償還分
 事業費 182,694千円（国80% 146,152千円、県15% 27,402千円）

(11) 天然記念物食害対策事業

- ① 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業（大台町、紀北町、尾鷲市）〔S30. 2. 15指定（地域を定めず）〕
 事業概要 カモシカ保護地域が設定されている市町での食害対策用保護柵の設置。
 総事業費 39,298.5千円（国2/3 26,199千円、県1/6以下 2,028千円）

市町名	事業費 (千円)	箇所数	面積 (ha)	柵総延長 (m)	受託者
大台町	30,450	9	9.75	6,012	宮川森林組合
紀北町	4,936.5	2	3.70	2,500	森林組合おわせ
尾鷲市	3,912	2	5.67	1,972	森林組合おわせ
計	39,298.5	13	19.12	10,484	

(12) 天然記念物再生事業

- ① 天 ネコギギ 天然記念物緊急調査（いなべ市）〔S52. 7. 2 指定（地域を定めず）〕
 事業概要 絶滅の危機に瀕している員弁川水系のネコギギ個体群の再生を図るため、同水系に残存しているネコギギの生息状況調査ならびに保護増殖を行う。
 21年度事業 野外に残存しているネコギギの継続調査および周辺の生息環境調査、志摩マリンランドでの保護増殖、鳥羽水族館での危険分散目的の飼育
 事業費 3,000千円（国50% 1,500千円、県7% 210千円）
 指導委員 森 誠一（岐阜経済大学教授）
 渡辺 勝敏（京都大学大学院理学研究科准教授）
 原田 泰志（三重大学生物資源学部教授）
 田代 喬（名古屋大学工学部助教）
 指導委員会 平成21年7月10日、11月12日・平成22年3月4日
- ② 天 ネコギギ 天然記念物緊急調査（亀山市）〔S52. 7. 2 指定（地域を定めず）〕
 事業概要 絶滅が危惧される鈴鹿川水系のネコギギ個体群の生息状況把握を行い、保護のための計画を立案し実施する。
 21年度事業 鈴鹿川水系のネコギギを現状把握するため、生息状況調査と生息環境調査を行う。

事業費 2,000千円 (国50% 1,000千円、県7% 140千円)
 指導委員 名越 誠 (三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授)
 原田 泰志 (三重大学生物資源学部教授)
 渡辺 勝敏 (京都大学大学院理学研究科准教授)
 川北要始補 (亀山市文化財保護審議会委員)
 指導委員会 平成21年7月9日、平成22年2月5日

③ 天 金生水沼沢植物群落再生 (鈴鹿市) [S12. 4. 17指定]

事業概要 乾燥化が進行し危機的な状況にある金生水沼沢植物群落の再生を目的とする。植生調査ならびに管理計画を策定し、計画に基づいた環境整備を進める。

21年度事業 防護柵・看板の設置、浚渫、植生調査
 事業費 3,500千円 (国50% 1,250千円、県7% 245千円)
 指導委員 武田 明正 (三重大学 生物資源学部 名誉教授)
 木本 凱夫 (元三重大学 生物資源学部 助教授)
 近藤 雅秋 (三重大学 生物資源学部 助教)
 鈴木 慎一 (鈴鹿市文化財調査委員)
 加田 勝敏 (金生水沼沢植物調査会 代表)
 市川 雄二 (金生水植物群落調査会 副代表)
 大谷 充興 (地子町自治会 代表)
 伊藤 仁 (西条自治会 代表)

推進委員会 平成21年8月27日、平成22年1月14日

(13) 市町遺跡発掘調査等

- ① 四日市市 市内遺跡発掘調査等 [事業費3,600千円 国1/2 1,800千円・県11% 396千円]
 平成18年度に国史跡に指定された久留倍官衙遺跡について、主要建物の変遷や新旧関係を把握するための発掘調査を実施した。平成20年度と平成21年度の調査成果について報告書作成を行った。

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 (㎡)	調査概要
久留倍官衙遺跡	四日市市大矢知町字久留倍・矢内谷	学術調査	H21. 6. 15~ H21. 10. 22	571.0	政庁域の西側周辺の建物規模・建て替えの有無などの確認。
計				571.0	

調査指導 八賀 晋 (三重県文化財保護審議会委員・三重大学名誉教授)
 山中 章 (三重大学教授)
 山中 敏史 (奈良文化財研究所名誉研究員)
 島田 敏男 (奈良文化財研究所文化遺産部建造物研究室長)

- ② 鈴鹿市 市内遺跡発掘調査等 [事業費5,320千円 国1/2 2,660千円・県1/6以内 660千円]
 平成14年に伊勢国府として国史跡に指定された長者屋敷遺跡の計画調査を実施し、国府の範囲確認やその全体構造を明らかにする。あわせて、関連する市内重要遺跡の範囲確認調査・本調査を実施した。
 (伊勢国府)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 (㎡)	調査概要
長者屋敷遺跡 (27次)	鈴鹿市広瀬町字長塚1244番地	学術調査	H21. 8. 17~ H21. 12. 16	580.0	政庁と金敷間の調査。北方官衙の中心軸となる南北大路が80尺幅であることが判明。

(市内重要遺跡 範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	遺構・遺物
岡田南遺跡①	鈴鹿市岡田一丁目	宅地造成	7.0	遺構・遺物なし
岡田南遺跡②	鈴鹿市岡田三丁目	個人住宅	40.5	遺構・遺物なし
岡太神社遺跡	鈴鹿市弓削二丁目	個人住宅	8.0	遺構あり・遺物なし
三日市東遺跡	鈴鹿市三日市二丁目	個人住宅	6.4	遺構あり・遺物なし
国府 A 遺跡	鈴鹿市国分町字西之条	個人住宅	11.6	遺構・遺物あり
稻生道遺跡	鈴鹿市末広東	個人住宅	10.0	遺構・遺物なし
大新田遺跡	鈴鹿市野町西三丁目	個人住宅	8.5	遺構・遺物なし
大門遺跡①	鈴鹿市秋永町字大門	個人住宅	9.0	遺構あり・遺物なし
梅田遺跡	鈴鹿市国府町	個人住宅	1.0	遺構・遺物なし
国分遺跡①	鈴鹿市国分町字南條	個人住宅	6.0	遺構あり・遺物あり
津賀東部遺跡①	鈴鹿市高塚町	個人住宅	10.0	遺構・遺物なし
高田遺跡	鈴鹿市矢橋町字大日	宅地造成	9.0	遺構・遺物なし
乗倉遺跡	鈴鹿市上田町	土砂採取	28.0	遺構・遺物なし
原永遺跡①	鈴鹿市南若松町字味噌田	共同住宅	15.0	遺構・遺物なし
石丸野遺跡①	鈴鹿市平野町字石丸	個人住宅	4.3	遺構・遺物なし
大門遺跡②	鈴鹿市秋永町字大門	個人住宅	21.0	遺構・遺物なし
奥ノ谷遺跡	鈴鹿市上田町	駐車場	52.5	遺構あり・遺物なし
国分北遺跡	鈴鹿市国分町字八幡前	個人住宅	2.5	遺構・遺物なし
富士山越遺跡	鈴鹿市国分町字富士山越	個人住宅	6.5	遺構・遺物なし
神戸中学校遺跡	鈴鹿市神戸七丁目	個人住宅	7.7	遺構・遺物あり
河田宮之北遺跡	鈴鹿市河田町字前田	個人住宅	8.5	遺構・遺物なし
西川遺跡	鈴鹿市郡山町字野口	個人住宅	10.0	遺構あり・遺物なし
国分遺跡②	鈴鹿市国分町字南條	個人住宅	7.0	遺構なし・遺物あり
国分西遺跡	鈴鹿市国分町字東高木	個人住宅	10.0	遺構・遺物なし
津賀東部遺跡②	鈴鹿市高塚町字神垣	個人住宅	10.0	遺構・遺物なし
郡山西遺跡	鈴鹿市郡山町字長切	個人住宅	3.0	遺構・遺物なし
小岐須城跡	鈴鹿市小岐須町	個人住宅	23.0	遺構・遺物なし
原永遺跡②	鈴鹿市南若松町字洲碕	個人住宅	6.0	遺構・遺物なし
石丸野遺跡②	鈴鹿市平野町字石丸	集合住宅	19.0	遺構・遺物なし
砂山遺跡	鈴鹿市岸岡町	個人住宅	13.0	遺構・遺物なし
包蔵地外(天王山西遺跡隣接地)	鈴鹿市国府町字木曾田	学術調査	49.0	遺構・遺物あり
計			433.0	

(市内重要遺跡 本調査実施分)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
岡太神社遺跡 4 次	鈴鹿市弓削二丁目	個人住宅	68.5	道路遺構、畔状遺構、土坑、ピットを検出した。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
国分A遺跡2次	鈴鹿市国分町字西之条	個人住宅	40.0	土坑3基、焼土1ヶ所程度を検出した。後世の削平により上部が失われているが、竪穴住居跡だと考えられる。
神戸中学校遺跡3次	鈴鹿市神戸七丁目	個人住宅	6.6	溝状遺構、柱穴を検出した。
計			115.1	

指導委員 八賀 晋 (三重県文化財保護審議会委員・三重大学名誉教授)
 伊藤 久嗣 (鈴鹿市文化財調査会委員)
 内田 和伸 (奈良文化財研究所文化遺産部景観研究室長)
 川越 俊一 (前奈良文化財研究所都城発掘調査部長)
 金田 章裕 (大学共同利用機関法人人間文化研究機構機構長)
 渡辺 寛 (皇學館大学文学部教授)
 和田 勝彦 (前東京純心女子大学事務局長)

指導委員会議 平成21年11月2日

- ③ 亀山市 市内遺跡発掘調査等〔事業費5,064千円 国1/2 2,525千円・県11% 550千円〕
 鈴鹿関跡の範囲や性格を明確にするための範囲確認調査や現地地形測量を実施した。また、正法寺山荘跡の現地地形測量を実施した。
 (鈴鹿関跡発掘調査) 鈴鹿関跡の西城壁築地を探るための発掘調査を実施し、築地の痕跡は確認されなかったが、布目痕跡のある瓦を表採した。また、城山西麓の現地等差を実施し、布目痕跡のある瓦を表採した。
 (鈴鹿関跡現地地形調査) 鈴鹿関跡の国史跡指定のデータ収集を目的として、平成18年度から同遺跡西城築地周辺の現地地形測量を実施しており、今年度は4,300㎡の現地地形測量を行った。測量の結果、築地痕跡が1ヶ所確認できた。
 (正法寺山荘跡現地地形測量) 近年の縄張り調査で史跡指定範囲外に遺構が存在することが確認されており、将来的に国史跡指定範囲を拡張することを目的に、3,600㎡の現地地形測量を実施した。階段状の痕跡1ヶ所及び道の痕跡1ヶ所を確認した。

- ④ 津市 市内遺跡発掘調査等〔事業費11,402千円 国1/2 5,700千円・県1/6以内 1,166千円〕
 (多気北畠氏遺跡発掘調査)
 多気北畠氏遺跡の地割の根幹部分と推察される上多気六田地区において学術調査を実施した。武家屋敷群が想定される遺構の状況を確認した。また、『多気北畠遺跡第31次発掘調査報告』を刊行した。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
多気北畠氏遺跡第32次調査 (上多気六田地区第6次)	津市美杉町上多気字六田	実態解明の学術調査	320.0	掘立柱建物、石列、土坑、溝・柱列、石組遺構・鋳型等造関連資料、土師器・陶器・磁器ほか

指導委員 稲本 紀昭 (元京都女子大学文学部教授)
 金田 章裕 (大学共同利用機関法人人間文化研究機構機構長)
 服部 英雄 (九州大学大学院比較社会文化研究院教授)
 藤澤 良祐 (愛知学院大学文学部教授)
 増淵 徹 (京都橘大学文学部教授)

山中 章 (三重大学人文学部教授)

渡辺 寛 (皇學館大学文学部教授)

指導委員会議 平成21年11月27日

(市内遺跡範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
高砂遺跡	津市香良洲町	個人住宅	16.0	遺構・遺物なし
牧遺跡	津市牧町	個人住宅	16.0	溝、ピット、土坑・陶器、土師器
上野遺跡	津市戸木町	個人住宅	11.0	遺構・遺物なし
谷川士清旧宅隣接地	津市八町三丁目	谷川士清旧宅周辺整備事業	23.4	昭和40年代の建替え前の建物跡・磁器
計			66.4	

(詳細遺跡分布調査)

平成18年度から平成22年度まで5ヶ年事業で市内遺跡の詳細分布調査を実施する(20年度に1年延長を決定)。平成21年度は津地区を中心に踏査を実施。

(出土遺物保存処理)

薬師谷古墳群ほか出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。平成21年度は鍬、小刀、刀子など41点の保存処理を行なった。

⑤ 松阪市 市内遺跡発掘調査等〔事業費3,000千円 国1/2 1,500千円・県約11% 330千円〕

市内の重要遺跡の発掘調査および範囲確認調査を実施し、埋蔵文化財保護の基礎データを得た。

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
井ノ尻・長井遺跡	松阪市久米町字二ツ縄手	その他の開発	82.0	土坑、溝、流路・土師器、須恵器、土錘、無釉陶器椀
中林・中道遺跡	松阪市曾原町字山ノ越	共同住宅	32.0	遺構なし・中世土師器、無釉陶器片
久米南遺跡	松阪市塚本町字西ノ口	個人住宅	2.0	遺構なし・中世土師器片
松阪城下町遺跡	松阪市魚町	個人住宅	4.0	遺構なし・磁器、瓦
松阪城下町遺跡	松阪市中町	個人住宅	4.0	遺構なし・土師器小片、瓦
小野江・甚目遺跡	松阪市甚目町字東浦	土地売買	25.0	溝・中世土師器、無釉陶器
松阪城跡	松阪市殿町	その他の開発	69.6	土塁・近世・近代土師器
屋敷田遺跡	松阪市嬉野森本町字屋敷田	個人住宅	8.0	遺構なし・中世土師器、無釉陶器椀
(仮)小望遺跡	松阪市川井町字小望	道路建設	22.0	遺構なし・中世土師器、無釉陶器椀
幸小学校遺跡	松阪市殿町	その他の建物	8.0	遺構なし・中世土師器、陶器、弥生土器、各小片
中ノ庄遺跡	松阪市中ノ庄町字天神	その他の建物	12.0	遺構なし・弥生土器、陶器、各小片
(仮)御堂山遺跡	松阪市西野々町	砂利採取	8.0	遺構・遺物なし
(仮)御堂山遺跡	松阪市西野々町	砂利採取	6.0	遺構・遺物なし
(仮)琵琶田遺跡	松阪市佐久米町	砂利採取	8.0	遺構・遺物なし
井ノ尻・長井遺跡	松阪市久米町	河川改修	9.0	遺構・遺物なし
西肥留遺跡	松阪市西肥留町字南浦	道路建設	192.0	溝、柱穴、水田等・古式土師器、中世土師器等

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
小野江・甚目遺跡	松阪市甚目町字寺門	共同住宅	29.0	土坑・中世土師器、無釉陶器、土師器
松本権現前遺跡	松阪市中林町字荒木	宅地造成	32.0	近現代の溝・土師器、陶器、各小片
小野江・甚目遺跡	松阪市甚目町字南浦	集合住宅	18.0	遺構なし・土師器、陶器
(仮)中島遺跡	松阪市松崎浦町	道路建設	16.0	遺構なし・土師器小片
中林・中道遺跡	松阪市曾原町堀ノ内	その他の建物	33.36	井戸、柱穴、溝・古式土師器、中世土師器、無釉陶器
宝塚4号墳	松阪市小黒田町字茶園川	その他の建物	47.62	墳丘、周溝・円筒埴輪、土師器壺
中ノ庄遺跡	松阪市中ノ庄町	その他の建物	8.0	溝・弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器
新出遺跡	松阪市嬉野上野町	その他の建物	16.0	遺構・遺物なし
計			691.58	

- ⑥ 名張市 市内遺跡発掘調査等〔事業費2,160千円 国1/2 1,080千円・県11% 237千円〕
名張市尻矢2号墳から出土した金属製品のうち、劣化が進みつつある直刀1点、鉄剣2点について保存化学処理を施し、その恒久保存を図った。(処理受託 財団法人元興寺文化財研究所)
- ⑦ 明和町 町内遺跡発掘調査等〔事業費2,004千円 国1/2 1,000千円・県11% 220千円〕
遺跡地内における個人住宅の申請に対応し、事前に地下遺構等の実態を把握することで、遺跡保護のデータを収集する。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
史跡斎宮跡 第162-2次調査	明和町竹川字古里	個人住宅	40.0	溝、ピット・土師器
斎宮跡 第162-4次調査	明和町斎宮字染田	個人住宅	2.0	土坑、ピット・土師器、黒色土器、山茶椀
斎宮跡 第162-5次調査	明和町竹川字東裏	個人住宅	3.0	遺構・遺物なし
金剛坂遺跡 第8-1次調査	明和町斎宮字牛葉	集合住宅	234.0	方形周溝墓、土坑墓、土坑、井戸、掘立柱建物・弥生土器、土師器
古堀遺跡 第4-2次調査	明和町上野字古堀	個人住宅	7.0	遺構・遺物なし
古堀遺跡 第4-6次調査	明和町上野字古堀	個人住宅	83.0	土師器焼成坑、土坑、溝・土師器、須恵器
(仮)城堀C遺跡	明和町上村字城堀	個人住宅	48.0	遺構・遺物なし
計			417.0	

- ⑧ 度会町 町内遺跡発掘調査等〔事業費3,400千円 国1/2 1,700千円・県11% 374千円〕
三重県内有数の縄文遺跡である森添遺跡の発掘調査成果をまとめ、報告書として刊行することにより公開し、広く活用する。21年度は、図面・写真の整理、出土遺物の実測・トレース作業などの資料化を実施した。

2 県費単独補助事業

(1) 建造物保存修理事業

① 専修寺唐門、御廟拝堂及唐門保存修理（専修寺・津市）〔S35. 5. 17指定〕

事業概要 専修寺唐門及び御廟唐門の檜皮屋根が経年により摩滅し、雨漏りが生じており、御廟拝堂についても経年により本瓦屋根の谷部から雨漏りが生じ、木部に腐朽が見られるため、3棟とも屋根全面葺替え並びに破損部分の修理を行う。

21年度事業 専修寺唐門 基礎工事、木工事、屋根工事

事業費 72,549千円〔県1/3 24,183千円〕

設計監理 公益財団法人文化財建造物保存技術協会

工事請負 株式会社児島工務店

② 経蔵部分修理（寂照寺・伊勢市）〔S27. 3. 13指定〕

事業概要 全体計画 平成16～22年度までの7ヶ年で半解体修理、輪蔵修理及び自動火災報知設備の設置を行う。

21年度事業 軒・竪樋取付、自動火災報知設備設置、工事報告書作成

事業費 2,080千円〔県50% 1,040千円〕

設計監理 株式会社林廣伸建築事務所

工事請負 株式会社廣垣工務店

③ 白山比咩神社（川口）本殿 建造物保存修理（白山比咩神社・津市）〔S31. 12. 5指定〕

事業概要 本殿彩色の剥落や浮き上がりが顕著であり、剥落止め及び補彩を実施した。

事業費 5,652千円〔県50% 2,826千円〕

工事請負 株式会社小西美術工藝社、えびの興業

(2) 民俗文化財保存修理事業

植木神社祇園祭（植木神社祇園祭保存会・伊賀市）〔S54. 3. 23〕

事業概要 植木神社祇園祭に巡行する太鼓台のうち、傷みの激しい上中島太鼓台復元新調、平田東町太鼓修理・太鼓大地車修理を実施した。

事業費 417千円（県50% 208千円）

受託者 澤田建築、阿部甚兵衛太鼓店

(3) 史跡等保存整備事業

① 大日堂境内の五百羅漢 保存修理（菰野町竹成区・菰野町）〔S42. 2. 10指定〕

事業概要 史跡内に設置された469体の石製羅漢像について、クリーニング・強化材の塗布・破損部分の修復を行う。（平成14年度～22年度）

21年度事業 50体の風化防止措置を行い、うち5体は修復復元措置を実施した。

事業費 1,687千円（県50% 843千円）

受託者 株式会社 アクト

② 専修寺庭園 保存修理（津市）〔S12. 9. 28指定〕

事業概要 袖塀の柱基部が腐食し、建物より遊離した状態となり、倒壊したため、復旧を行うとともに、腐食が著しい南側目隠し塀も修理・復旧した。

事業費 705千円（県50% 352千円）

受託者 平田工業株式会社

③ 真盛廟 保存修理 (伊賀市) [H7. 3. 13指定]

事業概要 檜皮屋根の傷みが激しいため、屋根を解体して檜皮屋根の葺き替えを行うなどの保存修理を行う。

事業費 8,000千円 (県37.5% 3,000千円)

受託者 河村社寺工殿社

(4) 史跡等買上げ事業

坂本古墳群史跡等買上げ (明和町) [H16. 1. 19指定]

事業概要 県史跡坂本古墳群保存のための公有化。

事業費 11,157千円 (県35% 3,904千円)

(5) 天然記念物再生事業

① 川俣神社のスタジオ (川俣神社・鈴鹿市) [S44. 4. 17指定]

事業概要 カミキリムシ駆除。

事業費 226千円 (県 113千円)

受託者 木楽

② 多度のイヌナシ自生地 (桑名市) [S53. 2. 7指定]

事業概要 保護管理計画の策定、測量。

事業費 2,035千円 (県 1,000千円)

受託者 直営 (保存管理計画の策定)、株式会社GIS東海 (測量)

③ 丸山庫蔵寺のイスノキ樹叢 (庫蔵寺・鳥羽市) [S53. 2. 7指定]

事業概要 雨により、石垣が崩壊した。石垣を復旧し、土砂流入からイスノキ樹叢を保護する。

事業費 1,260千円 (県 500千円)

受託者 有限会社中村土木

3 活かそう美し国の文化財事業

(1) 事業概要

活かそう美し国の文化財事業は、市町による文化財を活かしたまちづくりマスタープランの提案あるいは、地域からの文化財を介した自主的な活用事業とあわせて、文化財の修復等を行うという提案に対して、これを認証し、支援するものである。文化財の修復を契機とし、身近な文化財の魅力をあらためて見直し、文化財の活用による人づくり、まちづくりを推進するものである。

活用事業は、地域の精神的な拠り所となってきた文化財を見直し、再生や活用を図るため、事業者を中心として地域住民・NPOなどが行う自主的な活動で、認証手続きは下記によった。

ア 市町による文化財を活かしたまちづくりマスタープランの提案あるいは、所有者・地域住民・

NPOなどによる文化財の活用に関する自主的で具体的な補助事業案を、申請書にまとめる。

また文化財の保存事業についても、所有者や管理団体が補助事業案として申請書にまとめる。

市町の教育委員会は、2つの申請書を一対提案事業としてまとめ、県教育委員会に提出する。

イ これらの中から、文化財の修復や活用などを契機として、伝統文化が復興する等、伝統的な地域のまとまりや郷土愛が強まるような提案を、活かそう美し国の文化財事業認証委員会で審査し、「みんなの文化財」として認証する。

ウ 認証した事業には、活用などの活動と合わせて、損傷や老朽化が進んで公開や活用が困難となっている当該文化財の修復事業を支援する。

① 事業費（活用事業・保存事業）

484,760千円（県費支出額73,480千円：活用事業1,005千円、保存事業72,475千円）

② 期待される効果

ア 保存事業と、活用事業あるいはマスタープラン策定を一对の事業と位置づけ、所有者や地域住民が文化財の保存修理だけでなく活用事業に取り組むことで、地域における文化財に対する愛護意識が高まるとともに、文化財の活用による人づくりやまちづくりにつながる。

イ 活用事業においては、文化財の理解を深めるための普及事業のほか、世代間交流や次世代育成などに効果的な事業の実施により、文化財への理解と愛着、地域の活性化、地域への愛着がもたらされ、地域づくりに発展する取組が盛んになる。

(2) 認証委員会

市町より提案された保存と活用の各事業について、事業化の可否を審査するために認証委員会を設置した。提案された各事業内容が、「活かそう美し国の文化財事業」の趣旨に合致するものであれば、社会教育・文化財保護室長に対し、その評価・認証について建議するとともに、専門の見地から事業にかかる指導・助言も行った。

委員は、下記のaからfの項目を専門分野とする有識者の中から5名以内で選び、社会教育・文化財保護室長が委嘱した。

- a 有形文化財の保存と活用
- b 埋蔵文化財の保存と活用
- c 史跡・名勝・天然記念物・民俗文化財の保存と活用
- d 文化財保存と活用にかかる教育活動
- e 町おこしなどの地域活性化や人材育成の推進を目的とした活動
- f 観光政策と広報活動 など

平成21年度美し国の文化財事業 認証委員会委員

八 賀 晋	三重県文化財保護審議会会長
名 越 誠	三重県文化財保護審議委員
菅 原 洋 一	三重県文化財保護審議委員
平 井 俊 圭	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会事務局長
橋 爪 貴 子	NPO法人五十鈴塾理事

(3) 平成21年度事業実績

提案件数	認証件数	提案者数	マスタープラン	活用事業者数	保存事業者数
19	19	12 (10市2町)	2	16	19

活用・保存事業の差異は、複数の保存事業を一体化して活用事業を実施したことによる。

① 平成21年度活用事業

補助事業者	補助事業名 活用事業 [事業額・県費補助額]	事業内容
財団法人 諸戸会	重文 諸戸家住宅主屋ほか5棟 建造物保存修理 活用事業 [事業額100千円、県補助額50千円]	修復予定の建造物の見学会を行った。現況、修復方法、建物の見方などの説明を行った。

補助事業者	補助事業名 活用事業 [事業額・県費補助額]	事業内容
花岡地区宝塚古墳市民参加の会	重文 宝塚1号墳出土品 美術工芸品保存修理 活用事業 [事業額58千円、県補助額28千円]	宝塚古墳ボランティアガイドの養成講座、ミニチュアはにわ・親子はにわ作り教室、宝塚古墳で初日の出を見る会などを実施した。
児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設開放事業実行委員会	史 上野城 記念物保存修理 活用事業 [事業額88千円、県補助額44千円]	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリー入場券を配布し、上野城跡・旧崇廣堂・春日神社等を保護者とともに見学する機会を設けた。
児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設開放事業実行委員会	史 旧崇廣堂 記念物保存修理 活用事業 [事業額88千円、県補助額44千円]	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリー入場券を配布し、上野城跡・旧崇廣堂・春日神社等を保護者とともに見学する機会を設けた。
鈴鹿市考古博物館サポート会	史 伊勢国分寺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業 [事業額20千円、県補助額10千円]	史跡国分寺跡に関する知識理解を深めるため、「特別史跡遠江国分寺跡の発掘調査と整備・活用」という題で講演会を実施した。
特定非営利活動法人 みえ自然・文化財保護サークル	史 天白遺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業 [事業額105千円、県補助額50千円]	天白遺跡を中心とした縄文時代を紹介する子ども向け紙芝居を作成した。
財団法人 諸戸会	名 諸戸氏庭園 記念物保存修理 活用事業 [事業額120千円、県補助額60千円]	地元小学校4年生を迎え、小学生向けパンフレットを使って庭園内を説明し、その後写生を行った。作品展示も行った。
財団法人 鈴鹿市文化振興事業団	天 金生水沼沢植物群落 天然記念物再生 活用事業 [事業額30千円、県補助額15千円]	文化財探訪セミナーを親子向け、一般向けに2回実施し、文化財の普及啓発を行った。
十社小学校親師会	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 活用事業 [事業額100千円、県補助額50千円]	十社小学校の児童とその保護者により、地元河川の水生物や水質、ネコギギについて学習し、観察し、河川の清掃活動や環境保全を呼びかけた。またネコギギ保護の取組について、子ども水辺フォーラムなどで発表した。
亀山市	マスタープラン	希少水生生物に関わるシンポジウムを開催
亀山市	マスタープラン	・(仮称)「関の山車会館」整備基本計画を「関の山車」保存会と協働により策定し、報告書を作成した。
上野文化美術保存会	重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業 活用事業 [事業額54千円、県補助額27千円]	小学生を対象とした上野天神祭のダンジリ行事のお囃子の体験講座を開催し、また講演会「上野天神祭りの鬼行列」を開催した。
財団法人 国史跡齋宮跡保存協会	史跡 齋宮跡 史跡等買上げ(先行取得償還) 活用事業 [事業額200千円、県補助額100千円]	齋宮跡を訪れた方々に親しんでいただくために、史跡齋宮跡の公有化土地などへ四季の花の植栽を行った。
宗教法人 専修寺	専修寺唐門、御廟唐門及拜堂 保存修理 活用事業 [事業額138千円、県補助額69千円]	市内の小・中学生から、地域の文化財保護を訴える文化財ポスターの原画を募集し、審査のうえ、最優秀賞の作品をポスターとして作成、市内の学校や公共施設等で掲示した。原画展も開催した。
宗教法人 寂照寺	経蔵部分修理 活用事業 [事業額72千円、県補助額33千円]	「月僊展」を開催し、寂照寺を再興した月僊上人の人となりを知っていただき、文化財への関心を啓発した。また修理現場を見ていただいた。

補助事業者	補助事業名 活用事業 [事業額・県費補助額]	事業内容
竹成区	大日堂境内の五百羅漢 活用事業 [事業額104千円、県補助額52千円]	地域の文化財を再認識する取組みとして、地元の小学生を対象とした写生大会を開催するとともに、そっくり写真コンテストを実施した。
川俣神社役員会	川俣神社のスタジイ 天然記念物再生 活用事業 [事業額20千円、県補助額10千円]	月2回の割合で、スタジイ周辺の清掃及び除草作業を実施した。また、地域の古老からスタジイの歴史を聞いたり、樹木医からスタジイの現状や課題の説明を受けた。
久留倍官衙遺跡を考える会	市内遺跡 発掘調査等 活用事業 [事業額320千円、県補助額160千円]	史跡「久留倍遺跡」とその周辺の遺跡とのつながりをテーマにそれぞれの地元3ヶ所で講演会を実施した。
赤目まちづくり委員会	市内遺跡 発掘調査等 活用事業 [事業額573千円、県補助額200千円]	地域に残された文化財を内外に発信し、また世代間交流を促進するため、「古代技術に挑む 組紐づくり」や「ふるさとウォーク in あかめ」を実施した。

4 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

- (1) 文化財維持・修復助成事業（財団法人 住友財団）
 - ・一色町能楽保存会（伊勢市） 助成額 1,060千円
能面の修復
- (2) 地域の伝統文化助成（財団法人 明治安田クオリティオブライフ）
 - ・大江羯鼓踊保存会（伊賀市） 助成額 400千円
用具整備

IV 世界遺産の保存管理

1 世界遺産熊野古道保存管理事業

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（平成16. 7. 7登録）の良好な保全管理のため、文化庁、奈良・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った（総事業費；733千円）。

- (1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会（負担金；400千円）

① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』（以下、三県協議会という）は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。三県協議会は、会長・副会長・委員及び監事で組織されている。前年度に引き続き、会長に和歌山県知事、副会長に奈良県・三重県知事の就任が互選された。事務局は和歌山県（教育庁文化遺産課）に置かれた。三重県における委員及び監事の構成は以下とおり。

- ・副会長 野呂 昭彦（県知事）
- ・委員 向井 正治（三重県教育長）、河上 敢二（熊野市長）、小倉 肇、

- 安部 正美（紀北町教育長）
 ・監 事 鳥井 隆男（県教育委員会社会教育・スポーツ分野総括室長）

② 三県協議会の開催

- 開催地 紀南中核的交流施設 里創人熊野倶楽部（三重県熊野市久生屋町）
 開催日時 平成21年7月7日（火）
 議事内容 平成20年度の事業報告・決算・監査報告、平成21年度事業計画・予算案
 事業計画
- ・「保全状態の測定にかかる指標（モニタリング調査）」の継続実施
 - ・専門委員会の運営
 - ・登録5周年記念事業の実施
 - 公式パンフレットの5周年記念版作成・配布
 - 「登録5周年」を盛り込んだロゴマークの使用推進
 - 世界遺産登録5周年功労者の表彰
 - 「世界遺産登録5周年の足跡」報告書作成
 - 登録5周年記念三県連携事業
 - （首都圏・関西圏フォーラム、世界遺産ウォーキングツアー）

③ 平成21年度三県協議会決算

収 入	支 出	繰 越 金	収入のうち三重県負担額
1,699,121円	985,500円	713,621円	400,000円

④ 「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークの使用届出の受理

「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークは、三県協議会あて（各県教育委員会文化財主管課が事務）に使用届出書を提出することで、世界遺産関連行事や商品などに用いることができる。

平成21年度に三重県が受理し届出受領書を発行したのは3件である。

(2) 県内の世界遺産保存管理（264千円）

① 三重県世界遺産保全推進協議会

三県協議会と連携して熊野参詣道（伊勢路）の保存と活用に取り組むため、三重県教育長及び大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町の教育長を委員とする「三重県世界遺産保全推進協議会」が構成されている。

また、史跡等の保護のため、本協議会の下に幹事会を設置し、文化財保護法に基づく史跡等の保護に万全を期する体制を布いている。平成21年度は第1回を6月2日（火）、第2回を12月16日（水）に開催し、当該6市町教育委員会との連絡・協議に万全を期した。

② 世界遺産「保全状態の測定にかかる指標」（モニタリング調査）の作成

ユネスコ世界遺産委員会は、世界遺産一覧表に登録された遺産の価値を維持するため、世界遺産条約締結国内における世界遺産の保全状態等について定期的な報告の実施を、第22回世界遺産委員会（平成10年）において採択している。これは、世界遺産条約第29条に基づき、世界遺産を保有する国が、世界遺産条約を適用するために採った立法措置、行政措置やその他の行動に関する定期報告である。平成21年度は、文化庁より指示のあった報告様式「保全状態の測定にかかる指標」に基づき、各関係市町村教育委員会を支援し、平成21年1月～同年12月末までの集約を完了した。

③ 平成21年度世界遺産関係道府県主管課長会議

世界遺産の保存・継承を主目的に、構成資産を擁する道府県の共催で開催されている（平成11年度から）。

開催地 奈良県奈良市（法隆寺地域の仏教建造物、古都奈良の文化財、紀伊山地の霊場と参詣道）

開催日 平成21年9月3・4日（木・金）

講演 「世界遺産条約の現状と今後の動向」

外務省広報文化交流部国際協力室 橋本奈津子 外務事務官

「小笠原世界自然遺産推薦に向けた取り組み」

環境省自然環境局自然環境計画課 羽井佐幸宏 世界自然遺産専門官

「世界遺産の現状と課題」

文化庁文化財部記念物課世界文化遺産室 小林 克嘉 室長補佐

協議内容 世界遺産における「不適切な活用」

世界遺産の保全のための特別な措置について

(3) 活用事業

① セミナー「熊野古道と文化的景観」（69千円）

世界遺産登録5周年に際し、改めて熊野古道の価値を考え、現代に繋がる熊野古道の基底をなす地域の持つ景観と歴史を再認識することを目的に実施した。なお、セミナーの開催にあたっては、日本イコモス国内委員会・東紀州観光まちづくり公社に共催頂いた。

・第1回 平成21年11月29日（日）

三重県熊野庁舎 参加者 31名

講師：播磨 良紀（四日市大学環境情報学部教授）

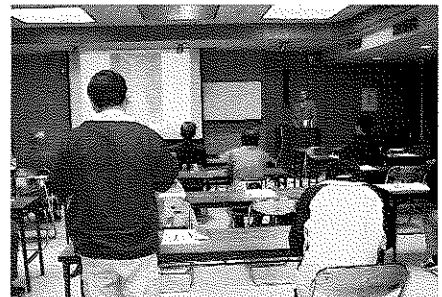
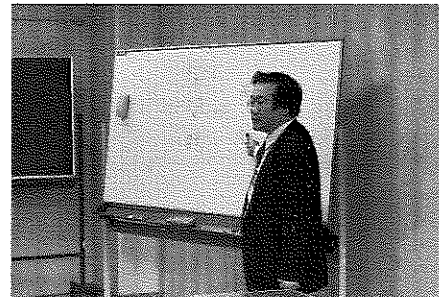
演題「戦国・織豊期の熊野川流域」

・第2回 平成22年2月20日（土）

三重県尾鷲庁舎 参加者 22名

講師：丸山 宏（名城大学教授）

演題「文化的景観のめざすもの」



2 他部局との連携事業ほか

(1) 三重の文化 中学生用学習教材作成事業（教育委員会小中学校教育室主管）

小中学校教育室と連携し、教材「三重の文化 熊野古道編」を作成し、平成21年7月7日の世界遺産登録5周年にあわせ、県内の中学校等に配布した。

(2) 第33回全国高等学校総合文化祭（教育委員会事務局高校教育室主管）

○ 熊野古道部会への参加

平成21年7月に開催された上記事業にあたり、木本高等学校（熊野市）を中心に、熊野古道部会（理科、地理歴史科対象）が設置され、部会委員として参加した。高文祭における熊野古道の魅力を再発見するとともに、生徒が熊野古道への関心を持つことを意図したものである。

(3) 三重県立熊野古道センター

三重県立熊野古道センターに関しては、当センターを所管する政策部東紀州対策室と連携した支援を随時実施している。

(4) 熊野古道国際交流シンポジウム・世界遺産国際交流シンポジウム（政策部東紀州対策室主管）

○ 熊野古道国際シンポジウム尾鷲2009

主催：三重県

共催：日本イコモス国内委員会、イコモス文化の道国際学術委員会

後援：文化庁、奈良県、和歌山県、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

開催日：平成21年10月31日（土）

基調講演者：マリア・ローザ イコモスCIIC会長

田中 利典 金峯修験本宗宗務総長

分科会：「地域活性化セッション」、「将来への継承セッション」、「保存管理セッション」

エクスカーション：熊野那智大社、花の窟

○ 世界遺産国際交流シンポジウム伊勢2009

主催：世界遺産国際交流シンポジウム伊勢2009実行委員会（イコモスCIIC、日本イコモス国内委員会、三重県）

共催：奈良県、和歌山県、伊勢市

後援：外務省、文化庁、尾鷲市、熊野市、多気町、大台町、玉城町、大紀町、紀北町、御浜町、紀宝町

開催日：平成21年11月1日（日）

基調講演者：グスタボ・アローズ イコモス会長

マリア・ローザ イコモスCIIC会長

第1セッション：「世界平和の構築に寄与する世界遺産の特質 事例検証」

第2セッション：「世界平和の構築に寄与する世界遺産の特質」

総括セッション、『「平和のための世界遺産」に関する伊勢宣言』の採択

V 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

目的 銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

開催期日 平成21年 5月19日 県津庁舎会議室 8月18日 県津庁舎会議室
10月20日 県尾鷲庁舎会議室 11月24日 県津庁舎会議室
平成22年 1月12日 県津庁舎会議室

新規登録	刀剣類	249件	銃砲類	17件	登録件数累計	51,932件
登録証再交付	刀剣類	31件	銃砲類	1件		
製作承認	刀剣類	0件	(新規内数)			
所有者変更	刀剣類	546件	銃砲類	26件		

登録審査委員（五十音順）東 敏平（日本美術刀剣保存協会 三重県支部）
菊本 和男（元三重県警警察官）
早川 繁一（日本美術刀剣保存協会 三重県支部長）
東世古晃弘（日本美術刀剣保存協会 三重県支部）
福井 款彦（日本美術刀剣保存協会 三重県副支部長）

(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

- 目 的 天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認められた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。
- 日 時 平成21年5月31日（日）
- 場 所 結城神社駐車場（津市）
- 審 査 員 中谷 和生（社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部長）
岸川 徳成（社団法人日本犬保存会副審査員・同三重支部専務）
木村二三利（社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部顧問）

登録日本犬

	登録日	登録番号	犬名	性	所有者住所
1	H21. 6. 30	773	真央	雌	伊勢市
2	H21. 6. 30	774	朝霧姫	雌	御浜町
3	H21. 6. 30	775	三重の光雲	雄	四日市市
4	H21. 6. 30	776	紫雲女	雌	多気町
5	H21. 6. 30	777	斎乃鈴花女	雌	明和町
6	H21. 6. 30	778	三重桜姫	雌	伊勢市
7	H21. 6. 30	779	伊勢桜姫	雌	伊勢市
8	H21. 6. 30	780	茜	雌	玉城町
9	H21. 6. 30	781	霧杞	雌	玉城町

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

- 目 的 天然記念物日本鶏の保存を図り、繁殖を助長するため、審査会の審査を経て、保存の必要を認められた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。
- 日 時 平成21年5月24日（日）
- 場 所 斎宮歴史博物館南側駐車場（多気郡明和町竹川503番地）
- 審 査 員 河村 逸彦（全国日本鶏保存会参与）
富田 靖男（元三重県立博物館長）
西川 祥一（日本家禽会三重県支部長・天然記念物三重県五鶏保存会会長）
佐々木健二（三重県農水商工部畜産研究所）

登録日本鶏

	登録日	登録番号	鶏種	内種	性	所有者住所
1	H21. 6. 30	968	小国鶏	白藤種	雄	玉城町
2	H21. 6. 30	969	軍鶏（八木戸）		番	玉城町
3	H21. 6. 30	970	地鶏	猩々種	雄	玉城町
4	H21. 6. 30	971	河内奴鶏		雄	玉城町
5	H21. 6. 30	972	小国鶏		雄	伊勢市
6	H21. 6. 30	973	軍鶏（八木戸）		雄	伊勢市

2 文化財の管理

(1) 文化財パトロール

事業概要 県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員を任命して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、毎月、社会教育・文化財保護室に報告される。社会教育・文化財保護室では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。

巡視報告 各委員による巡視活動の結果は次掲のA表のとおりである。その中で特に指摘のあったものをB表に示した。

A：パトロール実施状況一覧

地区	市 町	建造物	彫 刻	絵 画 文 書	考 古	民 俗	史 跡	天 然 記 念 物	埋 蔵	計
北勢	桑名市							2	40	42
	木曾岬町									0
	東員町		1							1
	いなべ市							3		3
	四日市市	2						6		8
	菰野町		2					4		6
	朝日町									0
	川越町									0
	鈴鹿市	6	4	1			7	14	9	41
亀山市	3						5	13	8	29
中勢 松阪	津市						2	24	548	574
	松阪市	4						29	38	71
	多気町							2	31	33
	明和町						1	1	5	7
	大台町	1						4	40	45
南勢 志摩	伊勢市	10						3		13
	玉城町								5	5
	南伊勢町							9		9
	大紀町						1	3	15	19
	度会町							1	10	11
	鳥羽市	2						2	6	10
	志摩市	5						2	2	9
伊賀	名張市							28	2	30
	伊賀市	2	1		1		9	39	103	155
尾鷲	尾鷲市						1	3	9	13
	紀北町						8	9	15	32
熊野	熊野市	2					4	11	11	28
	御浜町						2		4	6
	紀宝町								5	5
計		37	8	0	0	0	40	212	906	1,205

B：巡視報告で指摘等のあったもの

市町名	問題文化財の名称	指 摘 事 項	対 応 状 況
東 員 町	穴太 薬師堂	虫食い対策が必要	町に連絡済み
津 市	殿村城跡	土取り工事と一部削平	市に連絡済み 市は包蔵地範囲を確認
伊 賀 市	岡島氏城跡・井上氏城跡・北坂氏城跡	遺跡新発見	市に連絡済み 市が調査中
	北出城跡・北出北城跡	遺跡新発見	市に連絡済み 市が調査中
伊 賀 市	(仮)石ヶ谷砦跡・岩島氏城跡	遺跡新発見	市に連絡済み 市が調査中
松 阪 市	佐久米古墳群丸山古墳・上村遺跡	墳丘削平・砂利採取計画・宅地開発	市に連絡済み 市は法手続をはじめ対応中
明 和 町	天然記念物(斎宮のハナショウブ群落)	他植物の増加	町と協議済み 対応を検討中
玉 城 町	田丸城跡	石垣の一部崩落と樹木伐採	町に連絡済み
伊 勢 市	賓日館	雨漏り有り、瓦葺き替えの必要性	市にて修理を実施
	鷲嶺の水穴及び覆盆小洞	案内板が必要	昨年度に市と現地確認済み 対応を検討中
鳥 羽 市	丸山庫蔵寺のイスノキ樹叢	石垣の崩落とともにイスノキと説明板が倒壊	市と現地確認の上、石垣災害復旧対応済み 市は倒木の活用を検討中
	天跡山経塚	新たな開発が行われている可能性あり	市に連絡済み 現地確認では異常なし
	鳥羽城跡	開発計画の確認	市には連絡済み 今後史跡整備を予定
南伊勢町	野見坂の地層褶曲・道方の浮島	(野見坂)説明板の位置が離れすぎ (道方の浮島)カモヤコイの繁殖による植物のき損	町に連絡済み 対応を検討中
	中山廃寺	近傍での開発	町に連絡済み 現在調査中
度 会 町	新田古墳群	周知の新田古墳群(台帳では消滅)内の古墳状隆起が樹木伐採のうえ、テープが貼られ、開発至近か	町に連絡済み 対応を検討中
	番場城(馬場城)、小原経塚	遺跡地図上における遺跡範囲の誤記	町に連絡済み 対応を検討中
多 気 町	北新木遺跡	遺物包蔵地周辺での開発行為	町に連絡済み 対応を検討中
	笠松遺跡	遺物包蔵地周辺での開発行為	町に連絡済み 対応を検討中
大 台 町	浜井場遺跡	遺物包蔵地周辺での開発行為	町に連絡済み 現地確認の結果、包蔵地の範囲内で現状の変更は認められない
大 紀 町	大久保遺跡・長者野遺跡	遺物包蔵地周辺での開発行為	町に連絡済み 包蔵地の情報について県と町で協議の必要あり

市町名	問題文化財の名称	指 摘 事 項	対 応 状 況
紀北町	島勝神社樹叢	シカによる食害	町の文化財担当者と現地確認対策を検討中
紀宝町	早馬遺跡	近年宅地化が進行	町に連絡済み 町では93条などの法手続きは適切に実施
熊野市	楯ヶ崎	手すり等のき損	関係部局へ連絡済み
	鬼ヶ城附獅子巖	台風18号の影響により崩落	現地確認済み 自然環境室が検討中 関係部局に連絡済み
熊野市	松原遺跡	宅地化が進行している	現地確認済み 周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲内での開発を確認済み
御浜町	市木のイブキ	支柱等の倒壊	対策について町と協議済み 町は22年度以降に対応予定
	志原見遺跡	宅地化が進行している	町に連絡済み 文化財保護部局と開発認可部局との間で連絡体制構築必要

(三重県文化財保護指導委員)

埋蔵文化財	松本 覚	渡辺 尚登	三枝 義久	浅尾 悟	本堂 弘之
	浅生 悦生	新田 洋	榎本 義讓	奥野 実	増田 安生
	大西 素行	村上 喜雄	竹内 正弘	奥 義次	北島 充生
	寺岡 光三	市田 進一	水口 昌也	東 成志	福村 直人
天然記念物	川添 護	桐生 定巳	鈴木 伸治	西川 浩之	三井 博之
	高松 隆吉	清水 善吉	中野 恵子	坂部 元宏	中村みつ子
	松月 茂明	山野 直也	杉澤 学	山本 和彦	林 伸行
	谷口 真理				
建 造 物	嶋村 明彦	大城 哲也	久安 典之	山田 幸三	松月 久和
	滝井 利彰	田崎 通雅			
彫 刻	岩本 直樹	采墨 真澄	藤田 直信	瀧川 和也	
熊野参詣道	吉田 金好	花尻 薫			

(2) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議・三重県文化財保護指導委員会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。

地 区	開 催 日 時	場 所
北勢・中勢・伊賀	平成21年5月29日(金) 13:30~16:30	県四日市庁舎
尾鷲・熊野	平成21年6月2日(火) 13:30~16:30	県熊野庁舎
松阪・南勢志摩	平成21年6月3日(水) 13:30~16:30	県松阪庁舎

内 容 平成21年度文化財保護事業の概要
指定文化財に関する事務手続き等について
文化財パトロールの実施について

出 席 者 市町教育委員会文化財保護行政担当者・三重県文化財保護指導委員

② オオサンショウウオ保護連絡会議

目 的 オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有する。

日 時 平成22年2月22日(月) 13:30~16:30

場 所 名張市役所303・304会議室

内 容 1. 講 演 「愛知県瀬戸市蛇ヶ洞川における
オオサンショウウオ生息分布調査について」

愛知県瀬戸市交流活力部 文化課文化財係 服部 郁

2. 事例報告

① 三重県伊賀建設事務所 松本 裕司

② 伊賀市役所青山支所 産業建設課 赤尾 隆司

③ 独立行政法人 水資源機構川上ダム建設所 笠井 昭彦

助 言 者 松井 正文(京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)

富田 靖男(元三重県立博物館長)

松月 茂明(元日本サンショウウオセンター 所長)

清水 善吉(三重県立養護学校玉城わかば学園 教諭)

③ ネコギギ保護連絡会議

目 的 ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有する

日 時 平成22年2月24日(水) 13:30~16:00

場 所 三重県松阪庁舎 大会議室

内 容 ○事例報告

・天然記念物イタセンパラの再導入について

国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所 後藤 彦幸

・宮川水系 ネコギギ生息状況調査でのネコギギ発見事例

三重県伊勢建設事務所 流域課 山本 和史

・員弁川水系 ネコギギ保護調査でのネコギギ発見事例

三重県桑名建設事務所 流域課 平谷 和記

・いなべ市ネコギギ緊急調査事業報告

いなべ市教育委員会 生涯学習課 後藤 健宏

- ・ 亀山市ネコギギ緊急調査事業報告
 亀山市教育委員会 まちなみ文化財室 小林 輝彦
- ・ 平成21年度ネコギギ生息状況調査報告
 三重県教育委員会 社会教育・文化財保護室 西村 和也

助言者 名越 誠（三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授）
 渡辺 勝敏（京都大学大学院理学研究科助教授）
 佐川 志朗（独立行政法人土木研究所 自然共生研究センター）

④ オオダイガハラサンショウウオ学習会

目 的 三重森林管理署、三重県環境森林部、県教育委員会で協働して、オオダイガハラサンショウウオの学習会を開催することで、本種の保護について関係者の理解を深める。

日 時 平成21年8月6日（木）13：30～15：30

場 所 熊野市飛鳥町大又川上流域

内 容 オオダイガハラサンショウウオの既知の生息地である、熊野市飛鳥町大又で、生息環境の現地視察と、本種の調査を実施した。

(3) 発掘調査届出・通知等

文化財保護法の規定により、埋蔵文化財包蔵地の発掘（土木工事等）に対しては、通知・届出をおこなうことが義務づけられている。平成21年4月から平成22年3月までに処理をおこなった当該通知・届出の件数は以下のとおりである。

	93 条											94 条											99 条	合計				
	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	公園造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	学校	道路	その他開発	計	鉄道	道路	河川	港湾・ダム	学校	その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等			農業関係	その他開発	保存目的	計
桑名市	3	20		2	3	3		2					33		3					1	1		2		7	14	54	
木曾岬町													0												0		0	
東員町													0												0		0	
いなべ市		1			2							2	5						1				1		2	2	9	
四日市市	8	31		1	1	4	4	16	1			3	69		2						5	1			8	5	82	
菰野町													0												0		0	
朝日町													0												0		0	
川越町													0												0		0	
鈴鹿市	6	90		4	1	9	4	12	1			5	132		8	1			1	4		1			15	9	156	
亀山市													0												0	4	4	
津市	5	16		2		3	2	34		2		2	66		9	7			1	8	5	53			83	2	151	
松阪市	6	97		5	2	13	2	27				3	155		3				2	3	9				17	3	175	
多気町													0												0		0	
明和町		8				1							9		2						1				3	6	18	
大台町													0												0		0	
伊勢市	3	9											12												0		12	
玉城町													0												0		0	
度会町									1				1												0		1	
大紀町													0												0		0	
南伊勢町													0												0		0	
鳥羽市												1	1												0		1	
志摩市					1			6				1	8						3		1		4		8	1	17	
伊賀市	1												1		1										1	1	3	
名張市					1								1												0	1	2	
尾鷲市													0												0		0	
紀北町													0												0		0	
熊野市													0												0		0	
御浜町													0												0		0	
紀宝町		2											2												0		2	
三重県													0		12				3	3	3	5	7		33	14	47	
国・旧公園													0			1				1					2		2	
計	32	274	0	14	4	37	15	0	97	3	2	0	17	495	0	40	9	0	9	7	3	32	11	68	0	179	62	736

(4) 埋蔵文化財の発見 (法100条関係)

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	通知日
1	土師器・須恵器等	17	多気郡明和町斎宮2650-2, 2651番地	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H21. 3. 31	H21. 4. 9
2	陶磁器・瓦等	1	多気郡明和町竹川267番地	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H21. 3. 31	H21. 4. 9
3	土師器・緑釉陶器等	43	多気郡明和町斎宮2463-2, 2463-3, 2441番地	史跡斎宮跡	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	H21. 3. 31	H21. 4. 13
4	南張貝塚(第3次調査)出土人骨片	1	志摩市浜島町南張	南張貝塚	三重県	志摩市長	三重県埋蔵文化財センター	H21. 1. 20	H21. 5. 12
5	土師器、陶器、磁器、瓦等	1	津市久居東鷹跡町	久居城下町遺跡(第8次調査)	三重県	三重県教育委員会教育長	三重県埋蔵文化財センター	H21. 6. 15	H21. 6. 17
6	土師器、須恵器、鉄塊等	3	松阪市嬉野中川町	西野田遺跡(第5次)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H21. 6. 25	H21. 6. 29
7	縄文土器、弥生土器、須恵器、磨製石斧、石鏃	1	多気郡明和町池村	斎宮池19号墳	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	H21. 8. 4	H21. 8. 21
8	弥生土器、土師器、須恵器等	1	多気郡明和町池村	小金2号墳	三重県	農林水産省	三重県埋蔵文化財センター	H21. 8. 4	H21. 8. 21
9	弥生土器・土師器・瓦等	8	津市一志町小山	鳥居本遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H21. 8. 11	H21. 8. 21
10	縄文土器、土師器、須恵器、山茶碗等	22	伊勢市辻久留	万所遺跡(第2次)	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H21. 10. 20	H21. 10. 26
11	土師器・須恵器等	12	伊賀市三田	浅子谷古墳群高尾北支群	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H21. 11. 9	H21. 11. 12
12	土師器・陶器・木製品等	14	津市芸濃町多門	北奥遺跡(第3次)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H21. 11. 10	H21. 11. 11
13	土師器片・須恵器片・山茶碗片等	1	津市垂水	丸地遺跡(第1次調査)	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H21. 11. 18	H21. 11. 19
14	土師器・須恵器・石器	2	四日市市伊坂町	伊坂遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H21. 12. 18	H21. 12. 21
15	弥生土器片・土師器片・籠製品等	9	津市久居相川町	相川西方遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H21. 12. 24	H21. 12. 25
16	土師器・陶器・金属器の破片等	8	津市川方町地内	川方城ノ越・川方川原遺跡	三重県	桃園西部土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H21. 12. 28	H22. 1. 4
17	土師器・黒色土器・瓦器等	26	津市美杉町瀬木	瀬木遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H22. 1. 20	H22. 1. 21
18	土師器・瓦・陶磁器等	30	松阪市殿町	松阪城跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H22. 1. 28	H22. 1. 29
19	土師器・陶器・鉄製品等	13	多気郡明和町斎宮宇御館2982-2	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H22. 2. 15	H22. 2. 18
20	土師器・陶器・鉄製品等	22	多気郡明和町斎宮宇柳原2790, 2792-1, 2793-1, 2794-1, 2795-1, 2796-1	史跡斎宮跡	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	H22. 2. 15	H22. 2. 18
21	土師器・陶器・鉄製品等	17	多気郡明和町斎宮宇柳原2808-3、字下園2804, 2805-1, 2809-1	史跡斎宮跡	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	H22. 2. 15	H22. 2. 18
22	土師器・陶器・鉄製品等	139	多気郡明和町斎宮宇西加座2775・2776	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H22. 2. 15	H22. 2. 18
23	土師器・陶器等	6	度会郡玉城町佐田地内	寺田遺跡	三重県	玉城町長	三重県埋蔵文化財センター	H22. 2. 19	H22. 2. 22
24	土師器・須恵器・陶器・石製品	52	四日市市伊坂町	伊坂城跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H22. 2. 22	H22. 2. 23
25	須恵器・土師器	1	度会郡玉城町蚊野	坊主山A古墳群	三重県	防衛省	三重県埋蔵文化財センター	H22. 3. 9	H22. 3. 10
26	土師器・陶器・鉄製品等	170	多気郡明和町斎宮宇柳原2779-14	史跡斎宮跡(第163次調査)	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	H22. 3. 3	H22. 3. 10
27	須恵器・土師器・金属製品等	17	伊賀市才良	吉田谷古墳群(1・2・3号墳)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H22. 3. 12	H22. 3. 15
28	陶器・鉄製品・石塔等	9	伊賀市沖	沖打越中世墓	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H22. 3. 12	H22. 3. 15

(5) 埋蔵物の文化財認定（法第102条関係）

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
1	別紙1～2（分布調査）	24	別紙1～2のとおり（分布調査）	別紙1～2のとおり	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H21.3.23	H21.4.23	三重県教育委員会
2	土師器・須恵器・陶器・木製品等	54	伊賀市佐那具町882, 883, 893番地	法華堂東館跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市長	伊賀市教育委員会	H21.3.27	H21.4.23	三重県教育委員会
3	弥生土器・土師器・須恵器・埴輪・灰釉陶器・山茶碗・常滑焼	6	鈴鹿市神戸八丁目349-1	萱町遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.3.31	H21.4.23	三重県教育委員会
4	土師器・山茶碗・陶器・青磁・鉄製品等	6	鈴鹿市飯野寺家町320番、西條町462番2、465番5	沢城跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.4.3	H21.4.23	三重県教育委員会
5	陶器・磁器・瓦等	42	伊賀市上野丸之内106-3	史跡上野城跡	伊賀市教育委員会教育長	財務省	伊賀市教育委員会	H21.3.31	H21.4.23	三重県教育委員会
6	谷口3号墳出土遺物（陶器片）	1	津市高野尾町字北山3351-238	谷口3号墳	津市教育委員会教育長	高野尾地区区有財産管理組合	津市埋蔵文化財センター	H21.4.6	H21.4.23	三重県教育委員会
7	山茶碗等	1	三重郡朝日町大字柿字元田	元田遺跡	朝日町教育委員会教育長	朝日町長	文化財保管倉庫	H21.3.18	H21.5.12	三重県教育委員会
8	松阪城跡出土遺物	1	松阪市殿町	松阪城跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
9	松阪城下町遺跡出土遺物	1	松阪市新町	松阪城下町遺跡	松阪市教育委員会教育長	民間	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
10	前田町屋遺跡出土遺物	1	松阪市星合町	前田町屋遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
11	南曾原遺跡出土遺物	1	松阪市曾原町	南曾原遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
12	星合里中遺跡出土遺物	1	松阪市星合町	星合里中遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
13	浄眼寺境内遺跡出土遺物	17	松阪市大阿坂町	浄眼寺境内遺跡	松阪市教育委員会教育長	宗教法人 浄眼寺	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
14	井出ノ里遺跡出土遺物	1	松阪市井口中町	井出ノ里遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
15	村竹コノ遺跡出土遺物	28	松阪市上川町	村竹コノ遺跡	松阪市教育委員会教育長	民間	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
16	本願寺遺跡出土遺物	1	松阪市嬉野中川町	本願寺遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
17	大連寺跡遺跡出土遺物	7	松阪市上ノ庄町	大連寺跡遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
18	田村2号墳出土遺物	8	松阪市田村町	田村2号墳	松阪市教育委員会教育長	民間	教育委員会事務局	H21.5.13	H21.6.15	三重県教育委員会
19	光明寺遺跡出土遺物（土師器）	1	津市安濃町光明寺字東垢部17-1	光明寺遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H21.6.1	H21.6.26	三重県教育委員会
20	土師器	1	鈴鹿市国府町字西之条1413	国府A遺跡（2次）	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.6.3	H21.6.26	三重県教育委員会
21	須恵器・土師器・山茶碗・常滑焼・砥石等	2	鈴鹿市弓削二丁目522-1, 522-2	岡太神社遺跡（第4次）	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.6.10	H21.6.26	三重県教育委員会
22	弥生土器・須恵器・石鏃・石斧・環石・台石・杭等	58	鈴鹿市矢橋三丁目287番	須賀遺跡（第5次）	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.5.29	H21.6.29	三重県教育委員会
23	弥生土器・須恵器・山茶碗・石器等	7	四日市市大矢知町字久留倍・字矢内谷	久留倍遺跡	四日市市教育委員会教育長	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	四日市市教育委員会文化財整理作業所	H21.6.9	H21.6.29	三重県教育委員会
24	津城跡出土遺物（土師器杯・丸瓦）	1	津市西丸之内23番1号	津城跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H21.6.23	H21.7.9	三重県教育委員会
25	土師器・須恵器・鉄屑等	3	四日市市大矢知町字久留倍・字矢内谷	久留倍遺跡	四日市市教育委員会教育長	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	四日市市教育委員会文化財整理作業所	H21.7.10	H21.8.7	三重県教育委員会
26	瓦	1	鈴鹿市国分町字南條1363番地の一部	国分遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.8.20	H21.9.14	三重県教育委員会
27	牧遺跡出土遺物（陶器・土師器）	1	津市牧町字西馬場山289-2	牧遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H21.8.21	H21.9.18	三重県教育委員会
28	陶磁器、瓦、木製品、貝、炭、石等	6	桑名市京町11番	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
29	陶磁器、瓦、貝等	1	桑名市船馬町59番	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
30	陶磁器、瓦、鉄製品、貝、炭等	1	桑名市船馬町43、44番地	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
31	磁器等	1	桑名市吉津屋町41-1、48-2	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
32	陶磁器、瓦、木製品、瓦等	2	桑名市南魚町43	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	南魚町自治会	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
33	磁器、鉄製品等	1	桑名市三崎通58	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
34	陶磁器、瓦、貝、種等	1	桑名市春日町32	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
35	貝等	1	桑名市一色町81-10	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
36	土師器、陶磁器、瓦、鉄製品、木製品、炭、種、骨、ガラス製品、石等	10	桑名市内堀120、120-1、121	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
37	山茶碗・土師器・陶磁器・瓦・木製品・骨等	2	桑名市大字江場400番地3地先	勢以口遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
38	土師器・陶器・ガラス製品等	1	桑名市大字森忠字笠坊谷821、821-1、821-2、822、823、824-1、824-2、824-3、1032、1034、字十王堂809、810-1、810-2、815、816、817	七和庵寺	桑名市教育委員会教育長	個人、民間、大蔵省	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
39	土師器・須恵器・陶磁器・瓦・貝・ガラス製品等	2	桑名市大字森忠字笠坊谷881-1、897、950、951、952、953、954、955、956、957、958、959、960、961、962、962-1、963、966、987-1、大字芳ヶ崎字大辻1144、1145、1146、1150、1151、1152、1153、1154、1155、1156、1157、1158	七和庵寺	桑名市教育委員会教育長	個人、民間	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
40	山茶碗・土師器・陶器・瓦等	1	桑名市大字江場字長折479-1	江場貝戸遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
41	山茶碗・土師器・須恵器等	1	桑名市大字江場522-3番地	江場貝戸遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
42	山茶碗・土師器・陶磁器・瓦・炭等	3	桑名市大字東方1308番地1、1380番地	東方城下遺跡	桑名市教育委員会教育長	宗教法人 照源寺	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
43	山茶碗・土師器・須恵器・陶磁器・瓦・鉄製品・炭等	3	桑名市大字東方2149-1、2149-2、2150、2152-1、2152-2、2152-3、2151-1、2151-2、2151-3	東方台地遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
44	土師器・磁器・木製品等	1	桑名市東正和台6丁目14番3	能部南貝戸遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
45	陶磁器等	1	桑名市大字西金井字村中183番・184番	西谷遺跡	桑名市教育委員会教育長	民間	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
46	山茶碗・土師器・陶器等	1	桑名市大字西金井字村中191、238、197-1、187、186、185、184、183、182-2	西谷遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
47	山茶碗・土師器・陶磁器・木製品・貝等	3	桑名市多度町大字下野代字一丁目928、930、931、932、933、934-2、927、926-3、926-1、925、923、921	下野代遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
48	山茶碗・土師器・陶磁器・瓦・ガラス製品等	1	桑名市多度町大字柚井字西城1834番地1、1835番地1、1835番地3	多度B遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
49	陶器等	1	桑名市多度町小山982	大久保遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
50	陶器・瓦等	2	桑名市多度町多度1672-1	愛宕中世墓群	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
51	山茶碗・土師器・陶磁器等	1	桑名市多度町大字小山字尾津平1768の一部	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
52	土師器・須恵器・陶磁器・瓦・鉄・炭等	8	桑名市多度町大字小山字尾津平1696-1, 1697-1	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.7.14	H21.9.24	三重県教育委員会
53	上出遺跡出土遺物(土師器、須恵器)	1	津市庄田町字上出585番1号、587番地	上出遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H21.9.11	H21.10.14	三重県教育委員会
54	陶器・磁器・瓦・木製品等	57	伊賀市上野丸之内37-1, 37-2番地	上野城跡	伊賀市教育委員会教育長	上野商工会議所	伊賀市教育委員会	H21.9.25	H21.10.16	三重県教育委員会
55	木製品、瓦、土師器、須恵器、山茶碗、輸入陶磁器	14	四日市市日永西五丁目831・843・844・847番地	古里遺跡	四日市市教育委員会教育長	個人	四日市市教育委員会文化財整理作業所	H21.9.29	H21.10.26	三重県教育委員会
56	土師器・須恵器・中世陶器・石器等	22	四日市市大矢知町字久留倍・字矢内谷	久留倍官衙遺跡	四日市市教育委員会教育長	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	四日市市教育委員会文化財整理作業所	H21.10.22	H21.11.4	三重県教育委員会
57	中貝戸遺跡出土遺物 土師器・山茶碗・銅銭等	2	いなべ市大安町丹生川中2109番地1、2110番地1	中貝戸遺跡	いなべ市教育委員会教育長	いなべ市長	いなべ市教育委員会	H21.10.13	H21.11.18	三重県教育委員会
58	芽指遺跡出土遺物 土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗等	1	いなべ市員弁町笠田新田607番地	芽指遺跡	いなべ市教育委員会教育長	いなべ市長	いなべ市教育委員会	H21.10.13	H21.11.18	三重県教育委員会
59	弥生土器・木製品・石器等	40	四日市市大矢知町字久留倍・字矢内谷	久留倍遺跡	四日市市教育委員会教育長	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	四日市市教育委員会文化財整理作業所	H21.10.29	H21.11.18	三重県教育委員会
60	弥生土器・土師器・須恵器等	1	鈴鹿市神戸七丁目1091-6	神戸中学校遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.11.11	H21.11.24	三重県教育委員会
61	陶磁器、土師器、山茶碗等	1	桑名市大字江場字正金縄404	勢以口遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.15	三重県教育委員会
62	陶磁器、土師器、須恵器等	2	桑名市大字東方1977-15, 1985-1, 1986-1, 1986-2, 1987, 1988, 1993, 1994, 1995, 2059, 2060, 2061, 2062, 2099-1, 2099-2, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104-1, 2105, 2106, 2109-1, 2112, 2117	東方台地遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.15	三重県教育委員会
63	陶磁器、レンガ等	1	桑名市萱町103	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.15	三重県教育委員会
64	陶磁器、レンガ、ガラス等	1	桑名市本町16, 16-1	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.15	三重県教育委員会
65	陶磁器等	1	桑名市大字芳ヶ崎大辻1167, 1171-1	七和麩寺	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.15	三重県教育委員会
66	陶磁器、瓦、貝等	1	桑名市鍛冶町44, 45-2	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	鍛冶町自治会	桑名市教育委員会	H21.11.27	H21.12.24	三重県教育委員会
67	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・羽釜・常滑焼・近世陶器等	4	鈴鹿市神戸七丁目1091-6	神戸中学校遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.12.8	H21.12.24	三重県教育委員会
68	津城跡出土遺物(土師器、陶磁器、瓦、木材片)	2	津市丸之内46番地8号ほか丸之内地内道路	津城跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H21.12.4	H22.1.4	三重県教育委員会
69	久居城下町遺跡第9次調査出土遺物 土師器、陶磁器、瓦質土器、瓦、鉄製品	13	津市久居東鷹跡町298番地3、298番地4	久居城下町遺跡	津市教育委員会教育長	民間	津市埋蔵文化財センター	H21.12.4	H22.1.4	三重県教育委員会
70	瓦・土師器・須恵器等	5	鈴鹿市広瀬町字長塚1244番	長者屋敷遺跡(伊勢国府跡)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.12.16	H22.1.4	三重県教育委員会
71	縄文土器・弥生土器等	1	鈴鹿市岡田三丁目274番1, 275番, 276番, 277番地先	岡田南遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H21.12.18	H22.1.4	三重県教育委員会
72	土師器・瓦・陶器等	1	鈴鹿市国分町字南條1356番2	国分遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H21.12.22	H22.1.4	三重県教育委員会
73	陶器壺・土師器皿	1	伊賀市島ヶ原字西追付4127番地		伊賀市教育委員会教育長	個人	伊賀市教育委員会	H21.12.14	H22.1.21	三重県教育委員会
74	育生小校庭遺跡出土遺物(土師器)	1	津市下弁財津興1350番地	育生小校庭遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H21.12.25	H22.1.21	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
75	片野遺跡出土遺物 (土師器・陶器)	1	津市一志町片野字北浦 452-1, 469-1	片野遺跡	津市教育委員会 教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H21. 12.25	H22. 1.21	三重県教 育委員会
76	陶磁器、土師器、 須恵器、山茶碗、 炭等	1	桑名市多度町小山字天王 平2515-1, 2517-1	天王平遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
77	陶磁器、土師器、 須恵器、炭等	1	桑名市多度町小山字西天 王平2252-1	天王平遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
78	陶磁器、ガラス等	1	桑名市大字江場字江場屋 敷289, 289-1, 290, 290-1, 292, 293, 295, 297-2	勢以口遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
79	陶器等	1	桑名市大字江場字勢以口 99-4	勢以口遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
80	陶磁器、土師器、 須恵器等	1	桑名市大字森忠字笠坊谷 881-1	七和廃寺	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
81	陶磁器、土師器、 須恵器、山茶碗、 瓦等	2	桑名市多度町多度字山下 1628	多度A遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
82	山茶碗等	1	桑名市多度町南之郷字蓮 池150番地	南之郷遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委 員会	H22. 1.13	H22. 2.2	三重県教 育委員会
83	縄文土器・土師器	1	津市垂水地内	垂水A遺跡	津市教育委員 会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H22. 2.1	H22. 2.17	三重県教 育委員会
84	須恵器・土師器・ 陶器・瓦	1	津市河芸町西千里字西浦 2033-3, 2034-2, 2041-2, 2042-2, 2073-2, 2077-2, 2079-2, 2080-2	西浦遺跡	津市教育委員 会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H22. 2.3	H22. 2.17	三重県教 育委員会
85	土師器・陶磁器・ 金属製品等	21	津市美杉町上多気1184番 地1	多気北島氏 遺跡(上多 気六田地区)	津市教育委員 会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H22. 2.1	H22. 2.17	三重県教 育委員会
86	土師器・山茶碗・ 陶磁器・瓦	1	津市西丸之内161番地	津城跡	津市教育委員 会教育長職 務代理者	民間	津市埋蔵文化 財センター	H22. 2.26	H22. 3.8	三重県教 育委員会
87	陶器	1	津市西丸之内地内	津城跡	津市教育委員 会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H22. 3.8	H22. 3.26	三重県教 育委員会
88	土師器・陶磁器・ 瓦	1	津市西丸之内地内	津城跡	津市教育委員 会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H22. 3.8	H22. 3.26	三重県教 育委員会

(6) 出土文化財の譲与

	申請日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見の日付
1	H21.4.6	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器、山茶碗	1	津市安濃町今徳字〔石間〕 986	〔石間〕遺跡 (H20-1次)	H20.7.23
2	H21.4.6	津市教育委員会教育長	弥生土器、土師器	1	津市安濃町今徳字〔石間〕 986	〔石間〕遺跡 (H20-2次)	H20.8.25
3	H21.4.15	伊賀市教育委員会教育長	砥石	1	伊賀市川上字上川原938-4 番地	川上南砦跡	H20.7.22
4	H21.4.15	伊賀市教育委員会教育長	陶器・磁器・瓦等	3	伊賀市西大手町3689番1	上野城下町遺跡	H20.8.8
5	H21.4.23	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・山茶碗・ 陶磁器・石器等	1	鈴鹿市平田本町一丁目地内	平田遺跡	H20.9.16
6	H21.4.23	鈴鹿市長	須恵器・山茶碗	1	鈴鹿市上箕田一丁目2627	上箕田遺跡	H20.9.16
7	H21.4.23	鈴鹿市長	土師器・山茶碗・磁器	1	鈴鹿市岡田一丁目123, 124 番地先	岡田南遺跡	H20.9.16
8	H21.4.23	鈴鹿市長	土師器・瓦	1	鈴鹿市神戸五丁目848, 849, 851, 851-1	本多町遺跡	H20.9.16
9	H21.4.23	鈴鹿市長	山茶碗	1	鈴鹿市園分町1752-9, 1752-10	中尾山遺跡	H20.9.16
10	H21.5.1	鈴鹿市長	埴輪・土師器等	1	鈴鹿市岸岡町字砂山3087-1, 3087-12	砂山遺跡	H20.9.26
11	H21.4.30	伊賀市教育委員会教育長	陶器・磁器・瓦等	34	伊賀市上野丸之内1番46	上野城跡	H20.9.17
12	H21.5.22	松阪市教育委員会教育長	天神遺跡出土遺物 土師器 等	36	松阪市鎌田町	天神遺跡	H20.4.10
13	H21.5.22	松阪市教育委員会教育長	西野田遺跡出土遺物 土師 器等	35	松阪市嬉野中川町	西野田遺跡	H20.4.10
14	H21.5.22	松阪市教育委員会教育長	上村遺跡出土遺物 土師器 等	18	松阪市下村町	上村遺跡	H20.4.10

	申請日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見の日付
15	H21. 7. 1	志摩市教育委員会教育長	鏡・珠・鉄器類	5	志摩市阿児町志島512-1	おじょか古墳	H20. 7. 25
16	H21. 8. 6	鈴鹿市長	土師器・常滑焼等	1	鈴鹿市十宮四丁目1179-2	神戸中学校遺跡	H20. 12. 18
17	H21. 8. 6	鈴鹿市長	須恵器・土師器・製塩土器・灰釉陶器・緑釉陶器・黒色土器等	8	鈴鹿市国府町字富士2187-1	富士遺跡	H20. 12. 24
18	H21. 8. 6	鈴鹿市長	土師器・瓦・山茶碗等	1	鈴鹿市須賀一丁目1709	須賀遺跡	H20. 12. 24
19	H21. 8. 6	鈴鹿市長	土師器・常滑焼等	1	鈴鹿市飯野寺家町321-1地先	沢城跡(第2次)	H20. 12. 24
20	H21. 8. 6	鈴鹿市長	瓦・黒色土器・山茶碗等	1	鈴鹿市広瀬町字西野3243, 3248	長者屋敷遺跡(伊勢国府跡)	H20. 12. 24
21	H21. 8. 21	津市教育委員会教育長	蛇谷遺跡(H20-1次)出土遺物(須恵器)	1	津市安濃町田端上野818番地	蛇谷遺跡	H21. 1. 13
22	H21. 8. 25	鈴鹿市長	瓦・須恵器・鉄製品等	1	鈴鹿市広瀬町字西野3313番の一部	長者屋敷遺跡(伊勢国府跡)	H21. 1. 15
23	H21. 9. 10	鈴鹿市長	瓦・土師器・須恵器・山茶碗等	1	鈴鹿市国分町1317-1	国分遺跡	H21. 2. 9
24	H21. 9. 28	津市教育委員会教育長	久居城址(H20-1次)出土遺物(陶器・瓦)	1	津市久居東鷹跡町87番地2	久居城址	H20. 4. 1
25	H21. 10. 15	鈴鹿市長	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、瓦、罎、釘等	244	鈴鹿市国分町127-1, 127-8, 128-6, 282-1, 289, 290, 292, 293-1, 298, 299, 299-1, 302, 303, 304, 305, 309, 310	伊勢国分寺跡	H21. 3. 16
26	H21. 10. 19	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、埴輪、灰釉陶器、山茶碗、常滑焼	6	鈴鹿市神戸八丁目349-1	萱町遺跡	H21. 3. 31
27	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	津城跡出土遺物(土師器、須恵器、山茶碗、陶器、磁器、瓦、石製品、木製品、鉄製品)	56	津市丸之内416番地ほか5筆	津城跡	H21. 1. 27
28	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	多気北畠氏遺跡第31次(上多気六田地区第5次)調査出土遺物 土師器・陶磁器・金属製品等	21	津市美杉町上多気1184-1	多気北畠氏遺跡	H21. 1. 30
29	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	山ノ下古墳群出土遺物 須恵器、土師器、鉄製品、耳環、玉類、弥生土器、陶器	23	津市安濃町戸島山ノ下599-2番地、600番地、601番地	山ノ下古墳群	H21. 2. 25
30	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	四天王寺廃寺出土遺物(瓦、陶器)	1	津市栄町1丁目892	四天王寺廃寺	H21. 3. 10
31	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	垂水A遺跡(H20-1次)出土遺物 土師器	1	津市垂水地内	垂水A遺跡	H21. 1. 28
32	H21. 10. 19	津市教育委員会教育長	四ッ野B遺跡出土遺物(弥生土器)	1	津市高茶屋小森町四ッ野1464	四ッ野B遺跡	H21. 1. 26
33	H21. 10. 27	伊賀市教育委員会教育長	土師器・須恵器・陶器・木製品等	54	伊賀市佐那具町882, 883, 893番地	法華堂東館跡	H21. 3. 27
34	H21. 10. 30	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・木杭・木片	2	鈴鹿市十宮町1412(八重垣神社遺跡)	八重垣神社遺跡	H19. 8. 27
35	H21. 10. 30	鈴鹿市長	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・近世陶器・木片	11	鈴鹿市十宮町1393, 1415(八重垣神社遺跡)	八重垣神社遺跡	H19. 12. 10
36	H21. 10. 30	鈴鹿市長	山茶碗・土師器・近世陶器	1	鈴鹿市竹野一丁目6-1(竹野一丁目遺跡)	竹野一丁目遺跡	H19. 12. 10
37	H21. 10. 30	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・埴輪	1	鈴鹿市高岡町字塚原1839-40	寺山遺跡	H20. 3. 27
38	H21. 11. 13	鈴鹿市長	土師器・山茶碗・陶器・青磁・鉄製品等	6	鈴鹿市飯野寺家町320番、西條町462番2、465番5	沢城跡	H21. 4. 3
39	H21. 11. 30	津市教育委員会教育長	陶器片	1	津市高野尾町字北山3351-238	谷口3号墳	H21. 4. 6
40	H21. 11. 30	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市長岡町字宮之前2612-1	宮ノ前遺跡	H21. 3. 11
41	H21. 12. 8	津市教育委員会教育長	瓦、木材片	1	津市西丸之内50	津城跡	H21. 3. 11
42	H22. 1. 14	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国府町字西之条1413	国府A遺跡(2次)	H21. 6. 3
43	H22. 1. 14	鈴鹿市長	須恵器・土師器・山茶碗・常滑焼・砥石等	2	鈴鹿市弓削二丁目522-1, 522-2	岡太神社遺跡(第4次)	H21. 6. 10
44	H22. 1. 19	鈴鹿市長	弥生土器・須恵器・石鏃・石斧・環石・台石・杭等	58	鈴鹿市矢橋三丁目287番	須賀遺跡(第5次)	H21. 5. 29
45	H22. 2. 25	津市教育委員会教育長 職務代理者	土師器、丸瓦	1	津市西丸之内23番1号	津城跡	H21. 6. 23

3 国・県指定文化財の現状変更等（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

(1) 国指定文化財現状変更等

① 国指定史跡及び名勝等現状変更

（※印は県の法定受託事務等による許可）

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
史跡 久留倍官衙遺跡	国土交通省	H21. 4. 15	H21. 5. 29	H21. 11. 12	四日市市教育委員会教育長	発掘調査
史跡 王塚古墳	鈴鹿市		H21. 6. 22 ※		鈴鹿市長	看板設置
史跡 伊勢国分寺跡	鈴鹿市	H21. 4. 22	H21. 6. 19	H22. 3. 31	鈴鹿市長	盛土造成及び排水溝設置
			H21. 12. 4 ※		個人	樹木伐採
史跡 離宮院跡	官舎神社	H21. 8. 11	H21. 9. 25	H22. 2. 22	伊勢市長	建物解体
史跡 上野城跡	伊賀市他	H21. 8. 27	H21. 9. 25	H22. 3. 31	伊賀市長	発掘調査及び石垣修理
		H22. 1. 21	H22. 2. 19	H22. 3. 30	伊賀市長	藤棚改修
史跡 多気北畠氏城館跡	津市他		H21. 9. 18 ※		津市長	仮設舞台設置
			H21. 9. 18 ※		津市長	登山道現場の修繕と表示板設置
			H21. 9. 28 ※		中勢森林組合代表理事組合長	間伐施業
			H21. 10. 9 ※		三重県知事	舗装及び高欄防護柵の修繕
		H21. 11. 27	H21. 12. 25	H22. 3. 25	津市長	災害復旧工事
名勝 諸戸氏庭園	個人	H21. 9. 18	H21. 11. 20		個人	修復剪定
史跡 天白遺跡	松阪市	H21. 10. 9	H21. 11. 20	H22. 3. 31	松阪市長	盛土及び遺構表示
史跡 旧崇廣堂	伊賀市	H21. 12. 1	H22. 1. 15		伊賀市長	講堂屋根前包補修工事
史跡 熊野参詣道 (七里御浜)	国土交通省	H21. 9. 24	H21. 10. 16		三重県知事 (熊野建設事務所)	堤防築造
		H21. 11. 17	H22. 1. 15		国土交通省中部地方整備局長	堤防改修及び道路拡幅
史跡 熊野参詣道 (伊勢路)	熊野市	H21. 11. 17	H21. 12. 11	H22. 8. 27	熊野市長	路面復旧
名勝 二見浦	国土交通省・伊勢市ほか	H21. 2. 16	H21. 3. 19	H21. 11. 18	三重県知事 (伊勢建設事務所)	養浜、突堤整備
		H21. 6. 2	H21. 6. 2 ※	H21. 8. 13	伊勢市長	音無山遊歩道排水設備設置

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
名勝 二見浦	国土交通省・ 伊勢市ほか	H21. 11. 16	H21. 11. 16 ※		伊勢市長	音無山遊歩道照明 設備設置
		H21. 12. 7	H22. 2. 19		三重県知事 (伊勢建設事 務所)	養浜、突堤整備の 期間延長
		H22. 3. 19	H22. 4. 16		三重県知事 (伊勢建設事 務所流域課)	第3突堤等の整備
名勝 三多気の桜	個人	H21. 12. 3	H22. 12. 25		津市長	サクラ補植

② 国指定史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業などによる申請	37件	内、法定受託事務等による許可 15件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	6件	内、法定受託事務等による許可 2件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	8件	内、法定受託事務等による許可 5件
計画的発掘調査のための申請	5件	内、国庫補助金による計画発掘調査 5件
計	56件	

③ 国指定天然記念物現状変更

(*印は県市の法定受託事務等による許可)

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
天然記念物 田光のシデコ ブシ及び湿地 植物群落	田光区、個 人	H22. 2. 4	H22. 3. 19	H22. 4. 24	菰野町教育委 員会教育長	雑草の除去
		H22. 3. 15	H22. 3. 19	H22. 4. 24	菰野町教育委 員会教育長	*看板の設置(県 許可)
天然記念物 御池沼沢植物 群落	四日市市ほ か	H21. 6. 26	H21. 7. 17	H21. 9. 3	四日市市教育 委員会教育長	倉庫設置(西部指 定地)
		H21. 8. 24	H21. 9. 25		四日市市教育 委員会教育長	植生管理(除草、 木竹の伐採、水路 の土砂撤去)
天然記念物 西阿倉川アイ ナシ自生地	四日市市ほ か	H19. 11. 8	H19. 12. 7	H21. 4. 1	四日市市教育 委員会	植生管理(樹木の 伐採・剪定)
天然記念物 金生水沼沢植 物群落	鈴鹿市	H21. 12. 11	H22. 2. 1	H22. 3. 15	鈴鹿市文化課	案内板設置、水路 堆積物除去、腐食 土層剥離
天然記念物 齋宮のハナショ ウブ群落	明和町	H20. 8. 20	H20. 9. 26	H21. 10. 16	個人	植物体採取 (DNA調査用)
天然記念物 大島暖地性植 物群落	紀北町	H20. 6. 27	H20. 7. 31	H21. 4. 10	第四管区海上 保安部長	灯台施設整備(同 意) 灯台周辺及び管理 用歩道の整備
		H21. 12. 1	H22. 1. 15		三重自然誌の 会 会長	動植物調査・ドブ ネズミ駆除

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
天然記念物 大杉谷	国(国有林)	H21. 5. 18	H21. 5. 21	H21. 8. 31	三重県知事 (松阪農林水産商工環境事務所)	*測量にともなう杭打ち(県許可)
		H21. 6. 2	H21. 8. 14		環境省近畿地方環境事務所	測量鉋及び水位計設置(同意)
		H21. 9. 16	H21. 10. 28		三重県知事 (松阪農林商工環境事務所)	登山道復旧
		H22. 1. 18	H22. 1. 25		三重県知事 (松阪農林商工環境事務所)	*測量に伴う杭打ち(県許可)
		H22. 3. 4	H22. 4. 16		環境省近畿地方環境事務所	平等岨吊り橋及び登山道復旧(同意)
		H22. 3. 9	H22. 4. 16		三重県知事 (自然環境室)	動植物採取(環境調査)
天然記念物及び名勝 熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	国・県・熊野市	H21. 3. 25	H21. 3. 25	H21. 6. 10	七里御浜鯉のぼりの会	*工作物設置(熊野市許可)
		H21. 7. 23	H21. 7. 23	H21. 12. 28	熊野市長	*花火行事のための工作物の設置(熊野市許可)
		H21. 11. 17	H21. 11. 17		三重県知事 (熊野農林商工環境事務所)	*災害復旧・工作物の設置(熊野市許可)
		H22. 3. 19	H22. 3. 19	H22. 5. 30	七里御浜鯉のぼりの会	*工作物の設置(熊野市許可)
天然記念物 ネコギギ		H20. 7. 1	H20. 7. 31	H21. 5. 29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H20. 10. 3	H20. 10. 7	H21. 5. 29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	*生息状況調査(県許可)
		H20. 10. 17	H20. 11. 21	H21. 4. 3	いなべ市長 (建設部)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H20. 11. 11	H20. 12. 12	H21. 8. 20	三重県知事 (桑名建設事務所)	災害復旧工事にともなう捕獲・飼育
		H20. 11. 13	H20. 12. 12	H21. 7. 10	三重県知事 (松阪建設事務所)	災害復旧工事にともなう一時捕獲・移動
		H20. 12. 2	H21. 1. 8	H21. 5. 29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	災害復旧工事にともなう一時捕獲・移動
		H20. 12. 2	H21. 1. 8	H21. 5. 29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	災害復旧工事にともなう一時捕獲・移動

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
天然記念物 ネコギギ		H20.12.2	H21.1.8	H21.5.29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	災害復旧工事にもなう一時捕獲・移動
		H20.12.2	H21.1.8	H21.5.29	三重県知事 (伊勢建設事務所)	災害復旧工事にもなう一時捕獲・移動
		H20.12.10	H21.1.8	H21.8.20	三重県知事 (桑名建設事務所)	災害復旧工事にもなう捕獲・飼育
		H21.1.22	H21.2.20	H21.6.15	三重県知事 (鈴鹿建設事務所)	災害復旧工事にもなう一時捕獲・移動
		H21.1.30	H21.3.19	H21.4.9	いなべ市長 (農林商工部)	災害復旧工事にもなう一時捕獲・移動
		H21.2.18	H21.3.19	H21.4.19	志摩マリンランド館長	移動・飼育展示 新博物館シンポジウム会場での展示
		H21.3.3	H21.4.10		三重県教育委員会教育長	生息状況調査および試料採取
		H21.4.9	H21.4.16	H21.7.9	クリーンエナジーファクトリー株式会社 代表取締役	*生息状況調査 (松阪市許可)
		H21.5.19	H21.6.19		亀山市教育委員会教育長	生息状況調査および試料採取
		H21.5.27	H21.5.28		中日本高速道路株式会社 四日市工事事務所長	*新名神高速道路建設のための事前調査 (亀山市許可)
		H21.6.30	H21.7.8		株式会社ジャネックス代表取締役	*生息状況調査 (松阪市許可)
		H21.7.17	H21.8.14		北勢国道工事事務所長	生息状況調査(同意) 東海環状自動車道の計画にかかるもの
		H21.7.24	H21.7.28	H22.2.1	三重県知事 (伊勢建設事務所)	*生息状況調査 (県許可)
		H21.8.17	H21.9.25		三重県知事 (松阪建設事務所)	工事にもなう一時捕獲・移動
		H21.8.26	H21.10.16	H22.3.29	三重県知事 (桑名建設事務所)	工事にもなう捕獲・飼育
	H21.9.9	H21.9.14	H21.11.27	三重県知事 (伊勢建設事務所)	*生息状況調査 (県許可)	

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
天然記念物 ネコギギ		H21. 9. 17	H21. 9. 17	H21. 11. 27	三重県知事 (伊勢建設事務所)	*生息状況調査県許可)
		H21. 10. 9	H21. 11. 20		三重県知事 (伊勢建設事務所)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H21. 10. 20	H21. 12. 11	H22. 6. 1	いなべ市長 (建設部)	工事にともなう捕獲・飼育
		H21. 10. 26	H21. 12. 11	H22. 3. 18	三重県知事 (伊勢建設事務所流域課)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H21. 11. 5	H21. 12. 11	H22. 3. 19	三重県知事 (伊勢建設事務所道路課)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H21. 11. 17	H22. 1. 15		三重県知事 (伊勢建設事務所流域課)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H21. 12. 1	H22. 1. 15		三重県知事 (桑名建設事務所)	工事にともなう一時捕獲・保護飼育
		H21. 12. 9	H22. 2. 19	H22. 5. 10	いなべ市長 (建設部)	工事にともなう捕獲・保護飼育
		H22. 1. 5	H22. 2. 19	H22. 5. 6	松阪市長(嬉野地域振興局)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H22. 1. 14	H22. 2. 19		三重県知事 (松阪建設事務所)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H22. 1. 24	H22. 3. 19	H22. 4. 15	志摩マリランド館長	移動・飼育展示しぜん文化祭での展示
		H22. 3. 1	H22. 4. 16		三重県知事 (津建設事務所)	工事にともなう一時捕獲・移動
		H22. 3. 15	H22. 4. 16		いなべ市教育委員会教育長	飼育、放流、人工繁殖、野外調査等
特別天然記念物 オオサンショウウオ		H18. 6. 1	H18. 6. 9	H21. 12. 14	三重自然誌の会	*生息状況調査(伊賀市許可)
		H19. 4. 15	H19. 5. 18	H21. 5. 28	独立行政法人水資源機構川上ダム建設所長	生態調査
		H20. 1. 18	H20. 1. 21	H22. 2. 8	三重県知事 (津建設事務所)	*生息状況調査(津市許可)
		H20. 5. 2	H20. 5. 8	H21. 4. 16	財団法人三重県環境保全事業団理事長	*生息状況調査(伊賀市許可) 青山高原ウィンドファームアセス調査

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
特別天然記念物 オオサンショウウオ		H20. 6. 26	H20. 6. 27	H21. 5. 28	独立行政法人 水資源機構 川上ダム建設 所長	* 生息状況調査等 (伊賀市許可)
		H20. 7. 31	H20. 9. 3	H21. 4. 14	三重県知事 (伊賀建設事 務所)	工事にともなう一 時捕獲・移動
		H21. 6. 23	H21. 6. 26	H22. 5. 19	独立行政法人 水資源機構川 上ダム建設所 長	* 生息状況調査 (伊賀市許可)
		H21. 6. 24	H21. 7. 1	H22. 3. 30	三重県知事 (伊賀建設事 務所)	* 生息状況調査 (伊賀市許可)
		H21. 7. 24	H21. 9. 25	H22. 3. 30	三重県知事 (伊賀建設事 務所)	一時飼育・移動
		H21. 8. 21	H21. 8. 31		三重自然誌の 会 会長	* 生息状況調査 (伊賀市許可)
		H21. 8. 21	H21. 8. 31		三重自然誌の 会 会長	* 生息状況調査 (松阪市許可)
		H21. 8. 21	H21. 9. 1		三重自然誌の 会 会長	* 生息状況調査 (津市許可)
		H21. 11. 4	H21. 12. 11		三重県知事 (伊賀建設事 務所流域課)	工事にともなう一 時捕獲・移動
		H21. 11. 18	H21. 12. 11		三重県知事 (伊賀勢建設 事務所道路課)	工事にともなう一 時捕獲・移動
		H21. 11. 20	H21. 11. 24		㈱建設環境研 究所 大阪支店	* 生息状況調査 (伊賀市許可)
		H21. 11. 20	H21. 11. 25	H22. 3. 5	建設環境研究 所	* 生息状況調査 (名張市許可)
		H21. 12. 1	H22. 1. 15		名張市長	移動・飼育展示
		H21. 12. 18	H21. 12. 28		三重県教育委 員会教育長	生息状況調査(伊 賀市許可)
		H21. 12. 18	H21. 12. 28		三重県教育委 員会教育長	* 生息状況調査 (宇陀市許可)
		H21. 12. 18	H21. 12. 28		三重県教育委 員会教育長	* 生息状況調査 (松阪市許可)
		H21. 12. 18	H22. 1. 7		三重県教育委 員会教育長	* 生息状況調査 (名張市許可)
	H21. 12. 18	H22. 1. 8		三重県教育委 員会事務局	* 生息状況調査 (津市許可)	
	H22. 1. 4	H22. 1. 13		三重県教育委 員会教育長	* 生息状況調査 (御杖村エリア・ 奈良県許可)	

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
特別天然記念物 オオサンショウウオ		H22. 1. 4	H22. 1. 13		三重県教育委員会教育長	*生息状況調査 (曾爾村エリア・奈良県許可)
		H22. 1. 15	H22. 1. 15		三重県教育委員会	*生息状況調査 (宇陀市許可)
		H22. 3. 8	H22. 3. 16		津市長	*生息状況調査 (津市許可)
天然記念物 ヤマネ		H21. 12. 1	H21. 12. 4		三重県環境保全事業団理事長	*生息状況調査 (いなべ市許可) 藤原鉾山開発事業 にともなう調査。

④ 国指定史跡・名勝き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
名勝 旧諸戸氏庭園	H21. 6. 11	H21. 6. 5	桑名市	土塀傾斜
名勝 諸戸氏庭園	H21. 10. 6	H21. 9. 28	個人	水道管の破損
史跡 旧豊宮崎文庫	H21. 10. 8	H21. 10. 8	伊勢市長職務 代理者	門漆喰の剥落
史跡 王塚古墳	H21. 10. 13	H21. 10. 7	鈴鹿市長	立木破損
史跡 伊勢国府跡	H21. 10. 13	H21. 10. 7	鈴鹿市長	立木破損
史跡 多気北畠氏遺跡	H21. 10. 15	H21. 10. 8	津市長	河川法面流失等
史跡 熊野参詣道(伊勢路) 松本峠道	H21. 10. 15	H21. 10. 8	熊野市長	倒木による石畳道及び路肩部分の崩落
史跡 熊野参詣道(伊勢路) 大吹峠道	H21. 10. 15	H21. 10. 8	熊野市長	倒木による路肩崩壊
史跡 斎宮跡	H21. 10. 16	H21. 10. 8	明和町長	施設・看板の破損及び倒木
史跡 水池土器製作遺跡	H21. 10. 16	H21. 10. 8	明和町長	看板の破損及び倒木
史跡 宝塚古墳	H21. 10. 13	H21. 10. 8	松阪市長	倒木による園路舗装破損

⑤ 国指定天然記念物滅失・き損届

件名	届出日	滅失日	届出者	滅失内容
赤目の峡谷	H21. 10. 16	H21. 10. 7	名張市教育委員会教育長	台風18号の暴風雨によるき損 管理用通路(遊歩道)、橋、休憩所などの損 壊、流木の堆積

件名	届出日	滅失日	届出者	滅失内容
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	H21. 10. 15	H21. 10. 8	熊野市長	台風18号の暴風雨によるき損 犬戻り付近の周遊歩道を含む岩盤の崩落。 (幅約10m、高さ約5m)
カモシカ	H21. 8. 25	H21. 8. 24	大紀町教育委員会教育長	JR紀勢線線路沿い。交通事故死と推定される
	H21. 9. 24	H21. 9. 17	いなべ市教育委員会教育長	鉾山集水マスで死亡個体を発見。水路への転落による水死と推定される。
	H22. 3. 3	H22. 2. 24	菰野町教育委員会教育長	三滝川河川敷で発見。老衰と推定される。
オオサンショウウオ	H21. 6. 26	H21. 6. 2	日本サンショウウオセンター理事長	飼育個体(野外由来)の死亡 ID: 968000004698871
	H21. 9. 2	H21. 8. 12	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市R166沿い伊勢路地内で死亡個体を発見
	H21. 9. 10	H21. 9. 9	日本サンショウウオセンター理事長	飼育個体の滅失 ID: 968000004557711
	H21. 10. 16	H21. 10. 8	名張市教育委員会教育長	台風18号通過後、赤目峡谷内の流木等の清掃作業中に発見
	H21. 11. 12	H21. 10. 28	伊賀市教育委員会教育長	台風18号の暴風雨後に死亡個体を発見 伊賀市霧生 大久保川
コウノトリ	H22. 1. 5	H21. 12. 29	鳥羽市教育委員会教育長	豊岡で放鳥した個体(J0398)が鳥羽市浦村にて死亡確認。コウノトリの郷公園の指示により、死亡個体を回収、コウノトリの郷公園で死因を調査予定

⑥ 重要文化財き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
諸戸家住宅	H21. 4. 17	H21. 4. 15	財諸戸会	瓦の落下及び漆喰塗壁の表面剥離落下
旧諸戸家住宅	H21. 6. 5	H21. 6. 1~ H21. 6. 2	財諸戸会	窓枠板材の落下
旧諸戸家住宅	H21. 10. 13	H21. 10. 8	財諸戸会	台風18号による雨漏り、屋根スレート瓦の落下、暖炉煉瓦剥離
専修寺御影堂	H21. 11. 30	H21. 11. 29	宗教法人専修寺	縁板への落書き
諸戸家住宅	H22. 1. 8	H22. 1. 6~ H22. 1. 7	財諸戸会	ステンドグラス盗難及び窓ガラス破損

⑦ 重要文化財修理届

件名	所有・管理者	届出日	修理期間	修理内容
太刀 銘 次家	神 宮	H22. 1. 18	H22. 2. 22~H22. 3. 23	研継
旧諸戸家住宅	桑名市	H22. 1. 18	H22. 2. 10~H22. 3. 31	台風18号による破損箇所の災害復旧
神宮祭主職舎本館 (旧慶光院客殿)	神 宮	H21. 12. 22	H22. 1. 10~H22. 2. 4	車寄せ屋根の檜皮葺及び軒樋破損の修理

⑧ 重要文化財無償貸付

件名	所有者	申請者	承認日	貸付期間	貸付目的
三重県繩生庵寺塔心礎納置品 一括	国	朝日町歴史博物館長	H21. 4. 1	H21. 4. 1～ H22. 3. 31	朝日町歴史博物館における常設展に出品展示するため

⑨ 重要文化財（県内所在）公開許可申請（県内施設、県の法定受託事務等による許可）

件名	所有・管理者	申請者	申請日	公開期間	公開理由
三重県齋宮跡出土品 一括のうち28点	三重県	桑名市博物館長	H22. 2. 3	H22. 2. 11～ H22. 3. 31	企画展「王朝のみやび・伊勢齋宮」展に出陳

⑩ 重要文化財公開届出（公開公認施設）

件名	所有・管理者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
大森貝塚出土品 一括のうち5点	東京大学	齋宮歴史博物館長	H21. 9. 4	H21. 8. 1～ H21. 8. 30	平成21年度特別展「日本の宝・齋宮」に出陳
本郷弥生町出土壺形土器	東京大学				
灰釉長頸瓶	東京国立博物館				
伊勢国小町経塚出土品 一括のうち5点	東京国立博物館				
銅鏡 30面 のうち4面	多度大社				
三重県齋宮跡出土品 一括	齋宮歴史博物館				
紙本著色伊勢物語絵巻1巻	和泉市	齋宮歴史博物館長	H21. 12. 10	H21. 10. 27～ H21. 11. 8	平成21年度企画展「伊勢物語 狩の使と齋宮」に出陳

⑪ 重要文化財公開許可申請（県内施設、国許可による）

件名	所有・管理者	申請者	申請日	公開期間	公開理由
奈良県島の山古墳出土品のうち 13点	奈良県立橿原考古学研究所	鈴鹿市考古博物館	H21. 8. 11	H21. 10. 3～ H21. 12. 6	平成21年度特別展「美への誘い～いにしえのアクセサリー～」に出陳
公文録 2点	国立公文書館	桑名市博物館	H21. 12. 2	H21. 12. 12～ H22. 1. 24	企画展「駒井重格の軌跡」に出陳

⑫ 登録有形文化財現状変更許可申請

件名	届出者	申請日	許可日	完了日	申請内容
鈴鹿峠自然の家	亀山市	H21. 8. 25	H21. 9. 29		耐震補強及び外部建具の復原、外壁塗装

⑬ 国登録有形文化財（建造物）所有者等変更

件名	新所有者	申請者	届出日	変更日	申請内容
鈴鹿峠自然の家	亀山市	亀山市長	H21. 6. 25	H17. 1. 11	市町村合併に伴う所有者及び所在地名称の変更

⑭ 所在場所変更届出

件名	届出者	変更場所	届出日	変更理由
庫蔵寺本堂 附 厨子	庫蔵寺	大阪市立美術館	H21.10.9	一時保管のため

(2) 県指定文化財現状変更等

① 県指定史跡及び名勝等現状変更

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
史跡 津城跡	津市		H21.4.13※	H21.4.25	津市民薪能実行委員会委員長	仮設舞台の設置
			H21.10.5※	H21.10.11	津まつり実行委員会会長	簡易テント等の設営
			H22.2.12※	H22.4.23	津市民薪能実行委員会委員長	仮設舞台の設置
			H22.2.15※	H22.2.28	ロータリークラブ会長	説明版の設置
史跡 縄生庵寺	個人	H21.4.16	H21.4.17	H21.5.29	朝日町教育委員会教育長	工作物等の設置
史跡 松阪城跡	松阪市他		H21.6.18※	H21.7.24	財団法人鈴屋遺蹟保存会理事長	外灯の設置及び除去
史跡及び名勝 養虫庵	伊賀市		H21.8.17※	H21.9.2	伊賀市選挙管理委員会委員長	ポスター掲示場設置
		H22.1.18	H22.1.26	H22.3.17	伊賀市長	施設改修工事
史跡 旧亀山城 多門櫓	亀山市	H21.9.1	H21.9.1	H22.2.24	亀山市長	発掘調査
		H21.11.24	H21.11.24	H22.3.10	亀山市長	櫓新建材の内装材撤去
史跡 志摩国分寺	個人	H21.9.24	H21.9.25	H21.11.30	三重県知事	発掘調査
史跡 真盛廟	西蓮寺	H21.10.23	H21.10.26		西蓮寺	屋根葺き替え等
史跡 桑名城跡	桑名市他	H21.11.11	H21.11.24	H22.1.4	西日本電信電話株式会社	工作物等の撤去
		H21.12.18	H21.12.18	H22.2.25	桑名市長	樹木植え替え
史跡 松ヶ島城跡	松阪市	H21.12.1	H21.12.2	H22.2.2	松ヶ島自治会	木製階段設置
			H22.2.3※		松阪市教育委員会教育長	説明看板設置・除去
史跡 神戸城跡	鈴鹿市	H21.12.7	H21.12.7	H21.12.21	鈴鹿市長	落石の現状復旧
史跡 鳥羽城跡	鳥羽市		H21.11.2※		鳥羽市建設課長	樹木伐採
		H22.1.27	H22.2.2	H22.3.26	鳥羽市長	建物撤去
史跡及び名勝 専修寺庭園	専修寺	H22.1.29	H22.2.2	H22.3.30	専修寺	袖塀及び目隠し塀の復旧工事

② 県指定天然記念物現状変更

件名	所有者・管理者	申請日	許可日	完了日	申請者	変更理由
多度のイヌナシ自生地	個人	H20.10.22	H20.10.27	H21.5.20	桑名市教育委員会 教育長	環境整備
		H21.7.31	H21.8.5	H22.5.10	桑名市教育委員会 教育長	環境整備、測量
長太の大楠	宗教法人 須賀神社	H22.3.12	H22.3.15	H22.3.23	須賀神社	樹勢回復事業 (土壌改良)
川俣神社のスタジイ	宗教法人 川俣神社	H21.4.23	H21.5.7	H22.3.29	川俣神社代表役員	害虫カミキリムシ駆除(天然記念物再生事業)
地蔵大マツ	西玉垣町自治会	H22.1.4	H22.1.6	H22.2.25	西玉垣町自治会	薬剤注入等
飛鳥神社樹叢	飛鳥神社	H21.8.7			三重県知事(尾鷲建設事務所)	測量R311拡幅 工事にかかるもの
池ノ谷のモリアオガエル繁殖池	個人	H21.11.25	H21.11.30	H22.3.16	大台町教育委員会	土砂浚渫 平成16年豪雨流入土砂
大淵寺のスタジイ	大淵寺	H21.7.3	H21.7.6	H22.3.16	大台町教育委員会	樹勢回復(枯枝除去等)
伊賀町のジンドアイドジョウ		H21.8.22	H21.8.24		近畿大学	個体採取
オオダイガハラサンショウウオ		H21.4.9	H21.4.16	H21.7.9	クリーンエナジー ファクトリー株式 会社代表取締役	*生息状況調査 松阪市許可
		H21.7.28	H21.8.4		三重県教育委員会	生息調査、サンプル採取
		H21.9.18	H21.9.18	H22.3.30	三重県知事(熊野 農林商工環境事務所)	*生息状況調査 (熊野市許可)
		H21.10.20	H21.10.29	H22.1.15	近畿中国森林管理局	生息状況調査
		H22.1.5	H22.1.12		三重森林管理署	工事にともなう 一時捕獲・移動

③ 県指定史跡・名勝天然記念物き損届

件名	届出日	滅失日	届出者	滅失内容
丸山庫蔵寺のイスノキ樹叢	H21.9.14	H21.8.28	丸山庫蔵寺	長雨による樹叢内にあるイスノキ倒木
神内神社樹叢	H21.10.19	H21.10.8	神内神社	台風18号の暴風雨によるき損

④ 県指定有形文化財現状変更許可申請

件名	申請者	申請日	許可日	完了日	変更内容
一色町の木造能面	一色町能楽保存会	H21.5.28	H21.7.16		能面の修理
賚日館	伊勢市	H21.8.4	H21.9.9		樋の取替え

⑤ 県指定文有形化財修理届

件名	所有・管理者	届出日	受理日	完了日	修理内容
賓日館	伊勢市	H21. 4. 8	H21. 5. 8	H21. 5. 28	畳替え
賓日館	伊勢市	H21. 5. 28	H21. 6. 4	H21. 7. 10	谷樋・瓦の取替え
旧小津家住宅	松阪市	H21. 6. 22	H21. 7. 2	H22. 2. 1	外壁修理
賓日館	伊勢市	H22. 2. 19	H22. 3. 1		雨戸の新調

⑥ 県指定文化財所在場所の変更（元の所在場所に復する場合）

件名	所有・管理者	変更場所	届出日	変更期間	変更理由
常光坊谷4号墳出土品埴輪 巫女1	松阪市長	群馬県立歴史博物館	H21. 5. 23	H21. 6. 15～ H21. 9. 11頃	群馬県立歴史博物館開館30周年記念展貸出
無外逸方（北畠政勝） 寿像1幅	浄眼寺	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	H21. 5. 20	H21. 6. 下旬 ～ H21. 9. 初旬	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館の平成21年度第17回企画展「金工の技と美～金属製品にみる一乗谷～」に展示
木造十一面観音立像 1軀	宗教法人 真教寺	奥田元宋・小由女美術館ほか2ヶ所	H21. 7. 6	H21. 8. 17～ H22. 2. 20	「円空・木喰展」全国巡回展に出品
紙本墨書大般若経折帖装599帖	片田自治会	奥田元宋・小由女美術館ほか2ヶ所	H21. 7. 22	H21. 7. 25～ H22. 2. 20	「円空・木喰展」全国巡回展に出品
鳳凰寺の出土品のうち 硬石勾玉2個、瑠璃 丸玉7個、碧玉管玉 5個	伊賀市鳳凰 寺区長	鈴鹿市考古博物館	H21. 8. 1	H21. 9. 24～ H21. 12. 18	特別展 「美への誘い～いにしへの アクセサリー～」に出陳
常光坊谷4号墳出土品埴輪 巫女1 埴輪 男子1 埴輪 馬形1 埴輪 鶏形2	松阪市長	岡山県立博物館	H21. 9. 11	H21. 10. 1～ H21. 12. 1頃	「土と火のオブジェー縄文の土器・土偶から現代の備前焼まで」に出陳
三重県水産図解・図説5帖・1帖のうち 1帖	三重県知事	海の博物館	H21. 8. 28	H21. 9. 28～ H21. 12. 下旬	企画展 「熊野灘のクジラ絵図」に出陳
粥見井尻遺跡出土 土偶1土偶2	三重県埋蔵文化財センター所長	国立歴史民俗博物館ほか1ヶ所	H21. 9. 18	H21. 9. 28～ H22. 6. 30	企画展 「縄文はいつから!?—1万5千年前になにがおこったのか—」へ出陳
雲出島貫遺跡中世墓 出土品白磁皿4口 白磁碗1口 青磁碗 2口 腰刀1口 方形鏡1面	三重県埋蔵文化財センター所長	広島県立歴史博物館	H21. 9. 30	H21. 10. 8～ H21. 12. 4	企画展「平家一門の栄華と瀬戸内海」へ出陳
射和文庫並びに竹川竹斎関係資料 1,355種2,968点のうち 35種51点	個人	松阪市立歴史民俗資料館	H21. 9. 15	H21. 9. 28～ H21. 12. 17	企画展 「幕末のチャレンジャー竹川竹斎」に出陳

件名	所有・管理者	変更場所	届出日	変更期間	変更理由
埴製枕1点	個人	志摩市磯部図書館・郷土資料館	H21.12.18	H22.1.5～ H22.3.11	市制5周年記念 「志摩のあけぼの展－考古資料からみた志摩の歴史－」へ出展
鹿角装大刀1点	志摩市長	志摩市磯部図書館・郷土資料館	H21.12.18	H22.1.5～ H22.3.11	市制5周年記念 「志摩のあけぼの展－考古資料からみた志摩の歴史－」へ出展
木造薬師如来坐像1 軀	宗教法人 見徳寺	九州国立博物館	H22.2.22	H22.3.6～ H22.3.10	詳細調査
木造地藏菩薩立像1 軀	宗教法人 金剛證寺	東京国立博物館内文化庁収蔵庫	H22.1.5	H22.1.13～ H22.5.上旬	詳細調査
大湊古文書1,420点 のうち13枚と袋6 点	大湊町振興 会会長	伊勢市立郷土資料館	H22.2.24	H22.2.25～ H22.4.16	特別展 「地図で見る伊勢のすがた」へ出展

⑦ 県指定有形文化財公開届（県指定文化財公開承認施設による）

件名	所有者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
鳥居古墳出土押出仏・ 埴仏 88点のうち1点	三重県	斎宮歴史博物館	H21.9.8	H21.8.1～ H21.8.30	平成21年度特別展 「日本の宝・斎宮」に出品
夏見廃寺出土埴仏・塑 像 516点のうち27点	名張市	斎宮歴史博物館	H21.9.8	H21.8.1～ H21.8.30	平成21年度特別展 「日本の宝・斎宮」に出品
初期須恵器・韓式系土 器（六大A遺跡出土） 107点のうち6点	三重県	斎宮歴史博物館	H21.9.8	H21.8.1～ H21.8.30	平成21年度特別展 「日本の宝・斎宮」に出品

⑧ 県指定文化財の撮影・掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
藤堂藩伊賀作事方関連 文書	個人	豊島区教育委員会	H21.4.3	H21.4.13	豊島区教育委員会編「旧丹羽家腕木門・住宅蔵保存修理工事報告書」に掲載
三重県水産図解・三重 県水産図説	三重県	(株)テレビ朝日 サービス	H21.4.21	H21.4.24	BS放送「食彩の王国」
三重県水産図解・三重 県水産図説	三重県	伊勢市	H21.8.18	H21.8.25	「伊勢市史」へ掲載
三重県水産図解・三重 県水産図説	三重県	海の博物館	H21.8.28	H21.9.3	企画展「熊野灘のクジラ絵図」のポスター掲載

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の受賞

教育功勞表彰

被表彰者 八 賀 晋 氏 (三重県文化財保護審議会会長)

(2) 三重県文化財講習会 (第27回)

目 的 文化財保護に携わっている三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資する。

テ ー マ 『文化財を守る。～所有者・地域・行政～』

主 催 三重県教育委員会
三重県指定文化財等所有者連絡協議会

開 催 日 平成21年12月11日 (金)

場 所 くわなメディアライブ 多目的ホール

参 加 者 50名

内 容 講演 「文化財の防火・防犯対策」について

文化庁文化財部参事官(建造物担当)付 主任文化財調査官 豊城浩行 氏
報告(1)「活かそう美し国の文化財事業について」

三重県教育委員会社会教育・文化財保護室 副室長 福田良彦

報告(2)「活かそう美し国の文化財事業」活用事業報告

財団法人諸戸会 事務局長 澤田健晴 氏

報告(3)「歴史まちづくり法」を活用した取り組みについて

亀山市教育委員会まちなみ・文化財室 室長 嶋村明彦 氏

(3) 第51回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的とする。

主 催 第51回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会
兵庫県、兵庫県教育委員会

共 催 豊岡市、豊岡市教育委員会

後 援 文化庁

助 成 財団法人地域創造

協 賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟

開催日時 平成21年11月15日 (日)

会 場 出石永楽館

・大会テーマ うたい・かたり・まう

・出演演目 伊勢万歳 (三重県)

日向神楽 (福井県)

半原操人形浄瑠璃 (岐阜県)

天野の御田祭 (和歌山県)

播州歌舞伎 (兵庫県)

小畑万歳 (京都府)

轟大神楽 (兵庫県)

(4) 文化財保護強調週間行事（平成21年11月1日～7日）

		県	市	町	その他	合計
実施自治体件数		1	8	3	5	17
実施行事件数	文化財講座・シンポジウム等	2	4	0	0	6
	伝統芸能発表会等	0	1	0	0	1
	文化財めぐり	0	1	0	1	2
	文化財の現地公開	1	0	0	4	5
	博物館等での文化財の展示	3	11	3	2	19
	文化財保護功労者の表彰等	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0

(5) 文化財防火デー

関連防火運動実施状況（平成22年1月26日）*防火デー以外の日に実施したものを含む

	実施件数			
	防災訓練	消防設備点検	防災指導	広報活動等
県	1	1		3
市	14	14	11	27
町	8	8	7	17
計	23	23	18	47

(6) 文化財保護の組織（平成21年度）

社会教育・文化財保護室 室長 山田 猛

有形文化財グループ

副室長 福田良彦 主幹 河みどり 主幹 竹田憲治 主査 山本由佳 技師 角正淳子

記念物・民俗文化財グループ

副室長 野原宏司 主査 穂積裕昌 主査 西村和也 主事 中野 環 技師 伊藤文彦

三重県内 国・県指定文化財等文化財数

平成22年3月31日現在

種 別		国	県	計
重要文化財 有形文化財	建造物	21	43	64
	絵画	19	37	56
	彫刻	65	108	173
	工芸品	17	55	72
	書跡・典籍・古文書	42	54	96
	考古資料	10	29	39
	歴史資料	4	5	9
無文化財 形文化財	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
民俗文化財	無形民俗文化財	8	34	42
	有形民俗文化財	1	24	25
記念物	特別史跡	1	—	1
	特別天然記念物	2	—	2
	特別名勝及び天然記念物	1	—	1
	史跡	35	71	106
	史跡及び名勝	0	2	2
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	13	4	17
	天然記念物	18	79	97
	天然記念物及び名勝	1	1	2
小 計		266	557	823
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	—	1
文化財の保存技術		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		14	10	24
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録文化財		82	—	82
合 計		363	567	930

（国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む）

三重県の文化財保護 —平成21年度—

・発行／2010.10 ・編集／三重県教育委員会 ・印刷／伊藤印刷株式会社

古紙配合率は30%、白色度83%